

SHARP®

AQUOS

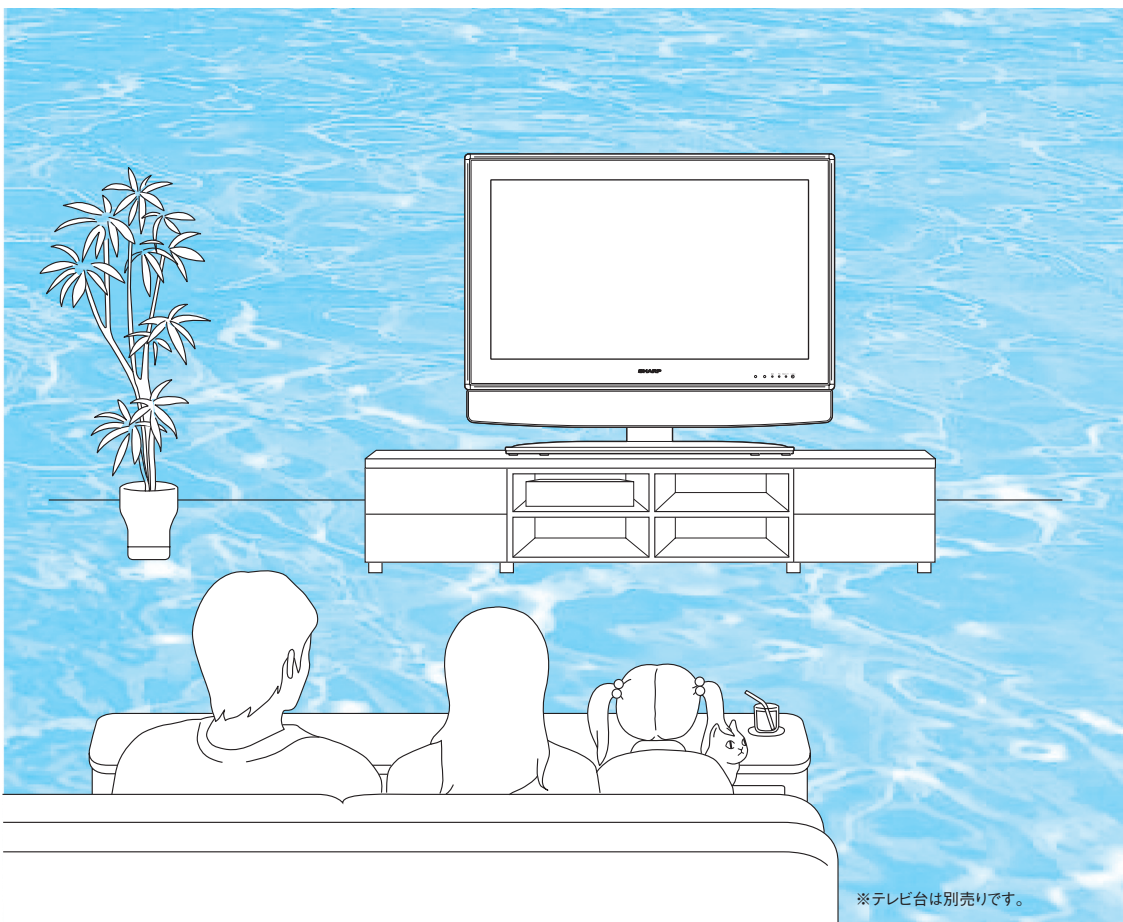
取扱説明書

液晶カラーテレビ

形名

エルシー ジーエス
LC-32GS10

エルシー ジーエス
LC-32GS20



はじめにお読みください
AQUOS接続クイックガイド

はじめに	10
設置	25
アンテナや電源の接続	31
操作の前に	37
受信設定	45
放送を視聴する	73
電子番組表(EPG)の使いかた	81
デジタル放送の予約と録画	87
録画や再生などの機器の接続	99
画面や映像・音声の調整	143
便利な機能 2画面・静止画・お好み登録・省エネ	157
HDMIコントロール機能 (HDMI端子に接続する)	163
デジタル放送を快適に見るための設定	169
情報ページ 困ったとき・知りたいこと	181
English Guide	204

HDMI™
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

GR GHOST REDUCTION

このマークは、放送信号に含まれるGCR信号を利用して、ゴーストを軽減する機能を内蔵した機器であることを示すものです。

地デジ
DIGITAL

CS
DIGITAL

BS
DIGITAL

1bit
Technology

AUDYSSEY EQ

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。

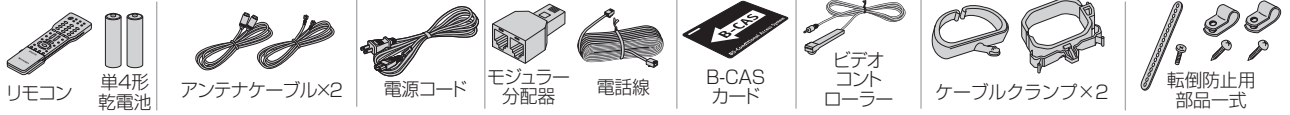
- ご使用前に「安全上のご注意」(12ページ)を必ずお読み下さい。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

接続とチャンネル設定の手順

- 本取扱説明書では、特に機種名を明示している場合を除いてLC-32GS10を例にとって説明しています。LC-32GS20は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。

詳しくはそれぞれの参照ページをご覧ください

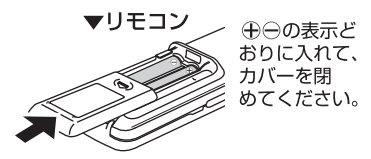
1 付属品を確認する (10ページ)



※LC-32GS20は、このほかにスピーカー(左右)、スピーカー取り付けネジ(計6本)、ドライバーも付属しています。

2 リモコンに乾電池を入れる (23ページ)

リモコン裏側のカバーを開け、付属の単4乾電池を⊕⊖の表示どおり入れます。



3 本体背面の端子カバーを外す (26ページ)

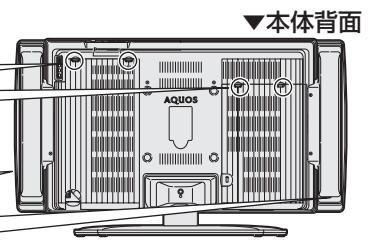
① 各端子カバー上端のフック2箇所を下方に押しながら手前に引いて外します。

フックを下方に押しながら端子カバーを外します。

LC-32GS20 のみ

② スピーカーを取り付けます。(27ページ)

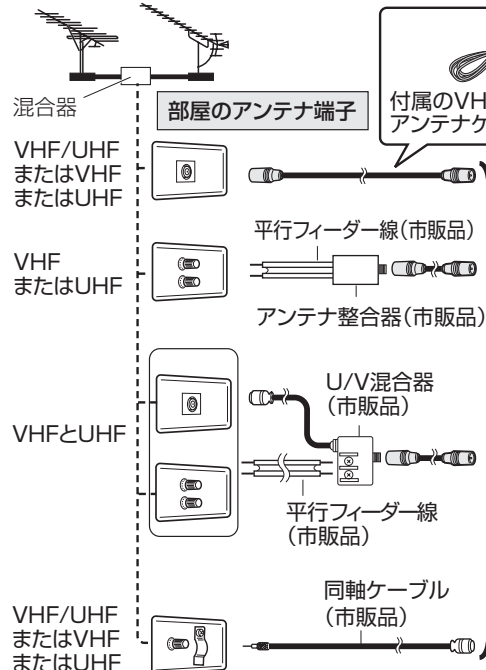
LC-32GS20のスピーカー部



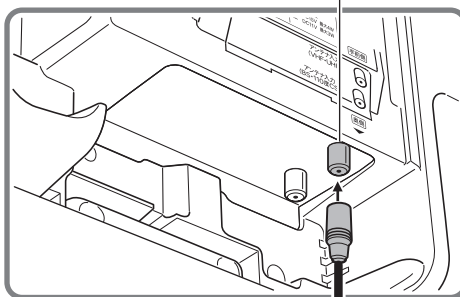
4 アンテナケーブルをつなぐ (32~34ページ)

地上放送を視聴する場合の接続

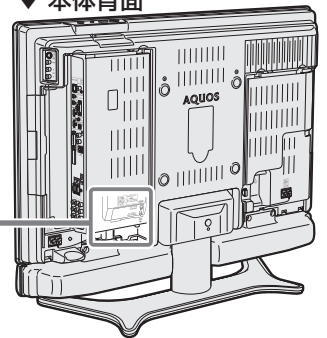
VHFアンテナ UHFアンテナ



アンテナ入力 (VHF・UHF) 端子



▼ 本体背面



・CATVによる地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されているケーブルテレビ社にお問い合わせください。

※デジタルチューナー内蔵録画機器を通してアンテナをつなぐ場合の接続については、別冊「かんたん!!ガイド」をご覧ください。



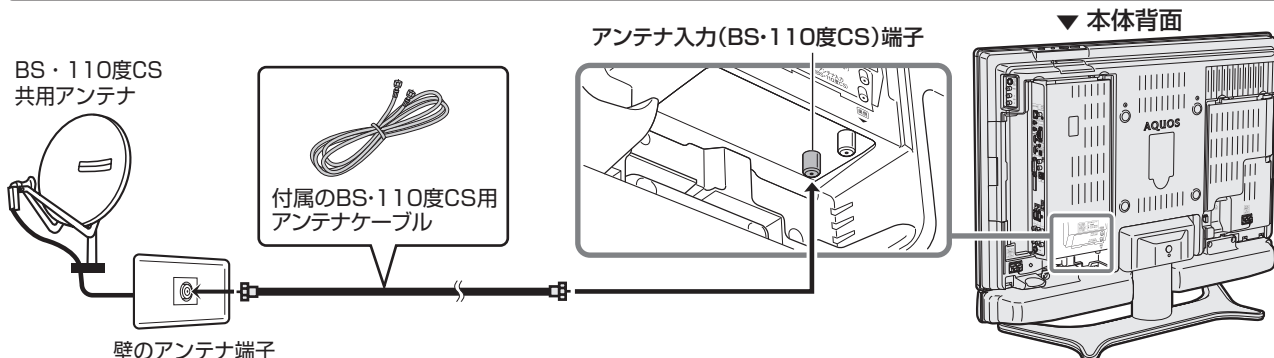
付属品を本機に取り付けて接続し、放送が受信できるまでの手順を1つ1つ本文の説明に沿っておすすみください。

4

(ケーブル)

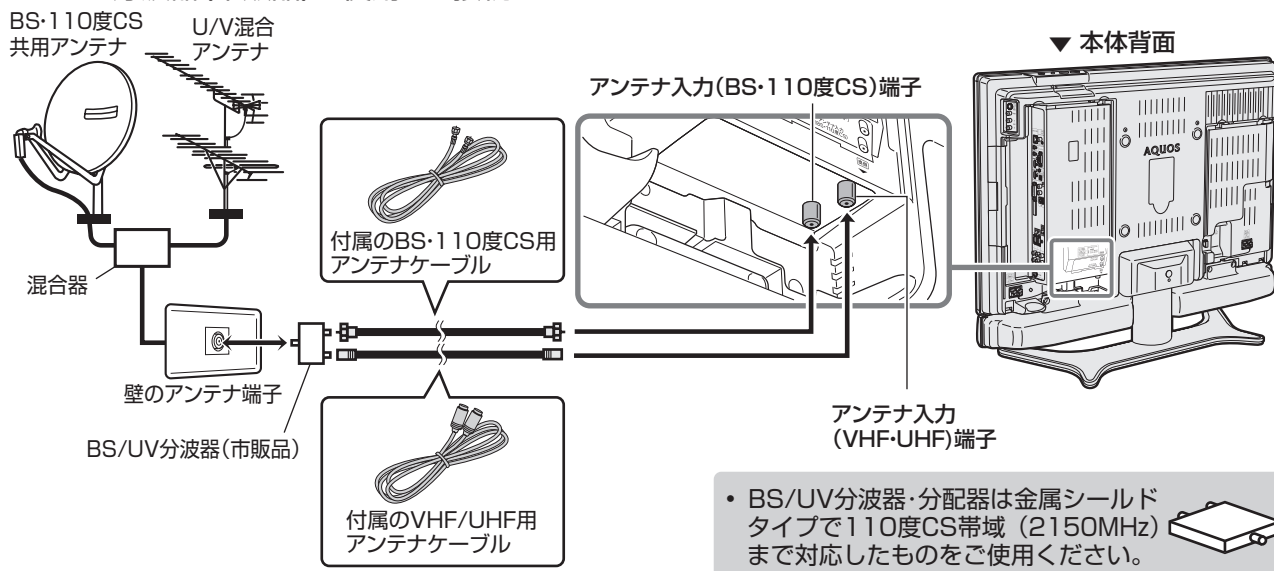
BS・110度CSデジタル放送を視聴する場合の接続

BS・110度CS共用アンテナを単独で接続するとき



マンションなど、共聴システムで接続するとき (BS・110度CSとVHF/UHFが混合されているとき)

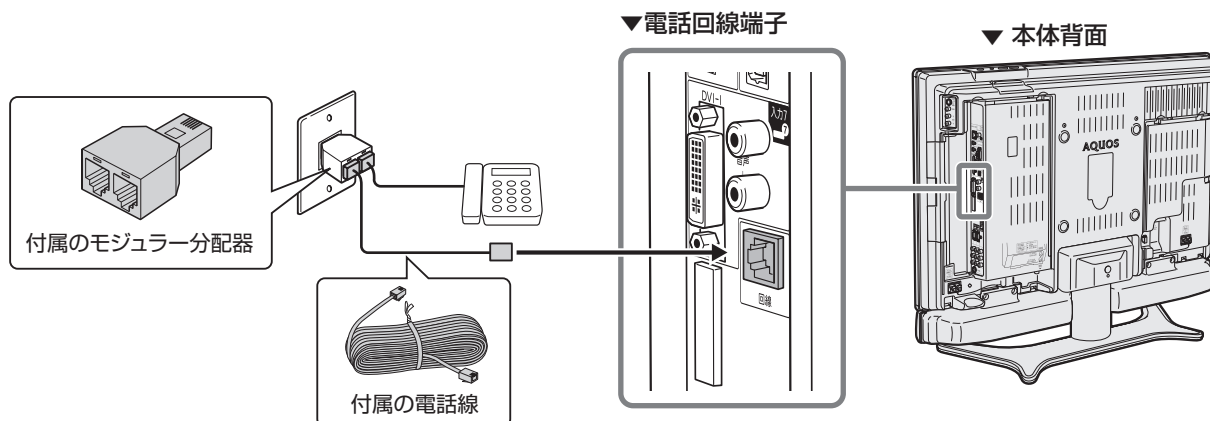
BS/UV分波器(市販品)を使用して接続します。



5

電話線をつなぐ (66ページ) ※データ放送の双方向通信をしたいとき

デジタル放送の双方向番組への参加や有料番組を受信したい場合に必要な接続です。



次ページへ

接続とチャンネル設定の手順(つづき)

6

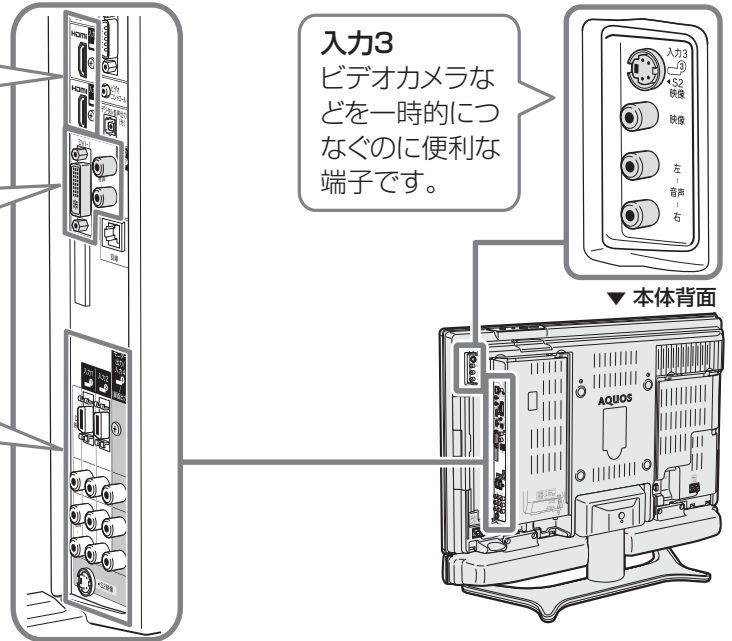
ビデオやDVDプレーヤーなどの外部機器をつなぐときは (100ページ)

入力5・入力6 (HDMI)
HDMI端子付きの機器に対応した端子です。

入力7(DVI)
DVI端子付きの機器に対応した端子です。

入力1・入力2
DVDなど高画質の入力に対応した端子です。
モニター出力/入力4 / (録画出力)*
出力と入力を切り換えることができる端子です。

入力3
ビデオカメラなどを一時的につなぐのに便利な端子です。



※出荷時は「モニター出力(固定)」に設定されています。設定を変更するときは入力4端子設定(114ページ)をご覧ください。

7

電源コードをつなぐ (35ページ)

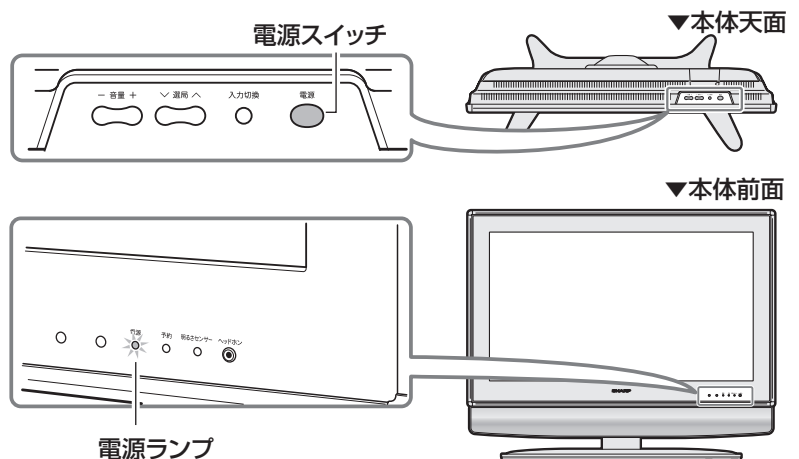
付属の電源コードで、本体の「AC入力100V」端子と家庭用電源コンセントを接続します。



8

電源を入れる (36ページ)

- ① 本体天面の電源スイッチを押します。
- ② 本体前面下部の電源ランプが緑色に点灯することを確認します。



次ページへ

9 地上アナログ放送のチャンネルを設定する (47~55ページ)

リモコンでメニュー画面を表示し、地上アナログ放送のチャンネル設定をします。

自動設定のしかた

- ① **地上A** を押し、地上アナログ放送を選ぶ
- ② **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する
- ③ **決定** を押し、「本体設定」を選ぶ
- ④ **決定** を押し、「チャンネル設定」を選び、**決定** を押し
- ⑤ 「地上アナログ」で **決定** を押し
- ⑥ **決定** を押し、「地上アナログ自動」を選び、**決定** を押し
- ⑦ **決定** を押し、「する」を選び、**決定** を押し
- ⑧ 自動設定画面を確認する

▼メニュー画面

地上アナログのチャンネル設定をします。

リモコンでメニュー画面を表示して操作します。

- 地上アナログ放送は、東京地区のVHF放送が受信できるように設定されていますが、これ以外の地区では設定が必要です。

10 地上デジタル放送のチャンネルを設定する (56~63ページ)

地上デジタル放送の受信設定をするときは、次の手順①~③で行います。

※地上デジタル放送はお住まいの地域で放送が開始されていないと受信できません。

① 付属のB-CASカードを登録・挿入する(56ページ)

▼本体前面 B-CASカード

- デジタル放送を視聴する場合は、必ずB-CASカードを挿入してください。図の向きのとおりに入らないと映りません。

▼本体背面 B-CASカード挿入口

- B-CASカードは必ず登録してください。(登録は無料です。)
- スカパー! 110、WOWOW、スターチャンネルなどの有料放送を見るときは各放送局との個別契約が必要です。(40・56ページ)

② 地域設定をする(58・59ページ)

- ・地域選択
- ・郵便番号設定

③ 地上デジタルチャンネル設定をする(60~63ページ)

▼メニュー画面

リモコンでメニュー画面を表示して操作します。

- 通常は「UHF」を選びます。
- CATVパススルー(60・61ページ)の場合は「全チャンネル」を選びます。

② 選んで決定

③ 選んで決定

11 デジタル放送を視聴するための設定をする (64~70ページ)

「デジタル放送を視聴するための設定をする」「デジタル放送の双方向通信をするための設定をする」の説明にそって以下の設定をします。

※B-CASカードを挿入しておいてください。入っていないとデジタル放送が受信できません。(57ページ)

① アンテナ電源供給の設定(64ページ)

▼メニュー画面

リモコンでメニュー画面を表示して操作します。

- 個人アンテナでは「入」または「電源連動」にします。
- 共聴アンテナでは「切」にします。

電源・受信強度表示

電源連動 入 切

選んで決定

② 電話回線の設定(68ページ)

▼メニュー画面

リモコンでメニュー画面を表示して操作します。

通信設定

↓ 選んで決定

電話回線設定-自動

↓ 選んで決定

テスト実行

↓ 決定






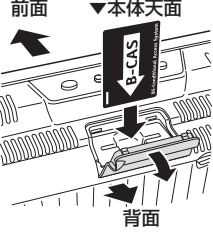

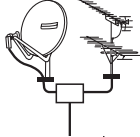
テスト終了


決定

これで接続とチャンネル設定は終了です。
次に、放送の受信状態をご確認ください。➡ 6ページ

接続とチャンネル設定の手順(つづき)

放送の受信状態を確認する

	こんな症状がでるときは	ここをお確かめください	ページ
地上アナログ放送	 <p>色じま模様が出る</p>	<ul style="list-style-type: none"> 付属のアンテナケーブルを使用していますか。 古いケーブルは使わないでください。 	10・32
	 <p>雪が降っているような画面になる</p>	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ線が切れていませんか。 アンテナの向きは正しいですか。 平行フィーダー線の場合、本機から線をできるだけ離してください。 	— — 32
デジタル放送	 <p>映像も音声もない</p>	<ul style="list-style-type: none"> BS・CSアンテナ電源は正しく設定されていますか。 B-CASカードは正しく挿入されていますか。 	64 57
	 <p>画面に四角のノイズ(モザイク)が出る</p>	<ul style="list-style-type: none"> アンテナの向きは正しいですか。 アンテナの信号強度を確認してください。(信号強度が60以上あることを確認してください。) 	— 65
	<p>WOWOWやスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> WOWOWやスターチャンネルは有料です。視聴するためには契約をしてください。 電話回線の接続や設定は正しくされていますか。 	40 66～70
	<p>110度CSデジタル放送が視聴できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> アンテナやアンテナケーブル、分配器は指定のものを使用していますか。 	34
	<p>画面にノイズが出る</p>	<ul style="list-style-type: none"> VHF/UHFのアンテナケーブルとBS・110度CS用アンテナケーブルが接近していませんか。 	—
<p>特定のチャンネルだけ映らない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 有料放送は視聴契約が必要です。 アンテナの信号強度を確認してください。 	40 65	

電源・受信強度表示	BS衛星信号テスト		
周波数設定	BS-1	BS-3	BS-5
信号テスト-地上D	BS-7	BS-9	BS-11
信号テスト-BS	BS-13	BS-15	終了
信号テスト-CS	信号強度 BS-15		
			
	現在値	95	最大値 95

はじめに

付属品.....	10
この取扱説明書の見かた.....	11
安全上のご注意.....	12
使用上のご注意.....	17
各部のなまえ<本体>.....	20
各部のなまえ<リモコン>.....	22
本機の特長.....	24

設置..... 詳しいもくじは**25**ページ

設置のしかた.....	26
転倒防止について.....	30

アンテナや電源の接続..... 詳しいもくじは**31**ページ

VHF/UHFアンテナをつなぐ.....	32
BS・110度CSデジタル共用アンテナをつなぐ.....	34
電源コードをつなぐ.....	35
ケーブル処理のしかた.....	35
電源を入れる.....	36

操作の前に..... 詳しいもくじは**37**ページ

デジタル放送について.....	38
メニューについて.....	42

受信設定..... 詳しいもくじは**45**ページ

受信設定について.....	46
地上アナログ放送のチャンネルを設定する.....	47
B-CASカードを登録・挿入する.....	56
地域設定をする.....	58
地上デジタル放送のチャンネルを設定する.....	60
デジタル放送を視聴するための設定をする.....	64
デジタル放送の双方向通信をするための設定をする.....	66
システム動作テストを行う.....	71
BS・110度CSデジタル放送のチャンネルスキップ設定.....	72

放送を視聴する..... 詳しいもくじは**73**ページ

番組を選ぶ.....	74
ゴーストを軽減する(GR機能).....	76
デジタル放送の登録チャンネルを確認する.....	77
デジタル放送のお好みのチャンネルを登録する.....	78
複数の映像や音声を切り換える.....	79
視聴中の番組の情報を見る.....	80
テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する.....	80

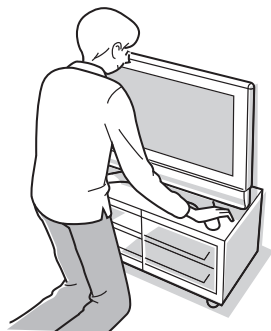
電子番組表(EPG)の使いかた 詳しいもくじは**81**ページ

電子番組表(EPG)について	82
電子番組表(EPG)を利用するための設定を行う	84
電子番組表(EPG)で番組を探す	85
電子番組表(EPG)で番組の内容を確認する	86

デジタル放送の予約と録画 詳しいもくじは**87**ページ

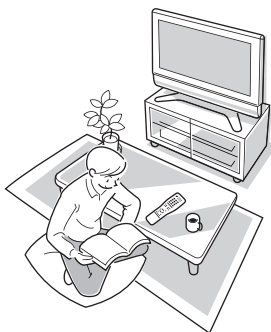
デジタル放送の予約のながれ	88
デジタル放送の予約手順	90
予約の確認・取り消し・変更をする	97
予約動作や出力信号について	98

録画や再生などの機器の接続 詳しいもくじは**99**ページ



他の機器の接続について	100
ビデオやDVDを見る	102
HDMI対応機器の映像を見る	104
DVI対応機器の映像を見る	106
デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する	108
ビデオ予約をするための接続と設定	110
他の機器を使って録画するための設定	114
入力選択の設定	116
外部機器のなまえを表示させる	117
i.LINK機器を使う	118
D-VHSビデオで録画・再生する	123
ハイビジョンビデオカメラで撮影・再生する	124
AV-HDDやBlu-ray Discレコーダーで 録画・再生する	126
音響機器をつないで音声を楽しむ	130
PC(パソコン)の画面を表示する	134
PC(パソコン)で本機を制御する	140

画面や映像・音声の調整 詳しいもくじは**143**ページ



画面サイズを設定する前に	144
画面サイズを設定する	145
画面の位置を調整する	148
お好みの映像・音声で楽しむ	149
視聴環境に適した音質にする	155

便利な機能 詳しいもくじは **157** ページ

2画面で見る.....	158
お好みのチャンネルを登録する.....	160
クイック起動機能を設定する.....	161
省エネ機能を使う.....	162

HDMIコントロール機能..... 詳しいもくじは **157** ページ

HDMI接続した外部機器を本機のリモコンで 制御する (HDMIコントロール)	163
--	-----

デジタル放送を快適に 見るための設定..... 詳しいもくじは **169** ページ

画面サイズや画面表示の設定.....	170
安心して使うための設定	172
お知らせを見る.....	174
双方向通信を利用する	175
文字を入力する (ソフトウェアキーボード)	178

情報ページ (困ったとき・知りたいこと) 詳しいもくじは **181** ページ



故障かな?と思ったら.....	182
デジタル放送の注意文など	185
リセットボタンについて	187
ダウンロードを行う.....	188
本機を譲渡・廃棄するときには	189
メニュー項目一覧.....	190
保証とアフターサービスよくお読みください.....	193
お客様ご相談窓口のご案内	194
おもな仕様	195
寸法図	196
別売品について.....	196
壁掛け設置のしかた	197
端子カバーの取り付けかた	199
用語の解説	200
索引.....	202

English Guide

Part Names - Main Unit.....	204
Part Names - Remote Control Unit	206
本機で使用している特許など.....	208

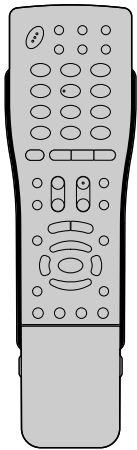
●本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去 (初期化) をお願いします。(189ページ)
※本取扱説明書に掲載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

付属品をご確認ください

ご注意 B-CASカードは開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

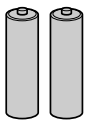
LC-32GS10/LC-32GS20共通

リモコン×1



使いかた→22・23ページ

単4形乾電池×2



使いかた→23ページ

VHF/UHF用アンテナ
ケーブル(4m)×1
(差し込みタイプ)



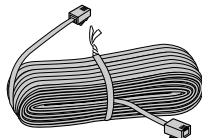
使いかた→32ページ

BS・110度CS用アンテナ
ケーブル(4m)×1
(先端金属ネジ止めタイプ)



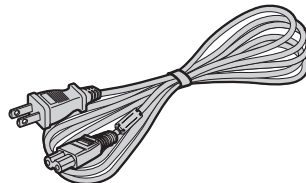
使いかた→34ページ

電話線(10m)×1



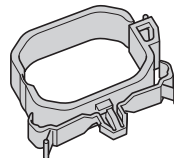
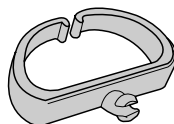
使いかた→66ページ

電源コード(4m)×1



使いかた→35ページ

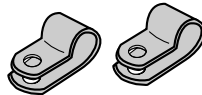
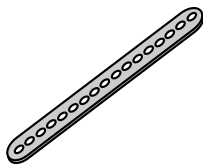
ケーブルクランプ×2



使いかた→35ページ

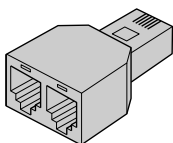
転倒防止用部品一式

(固定バンド×1、ネジ×1) (クランプ×2、クランプ取付けネジ×2)



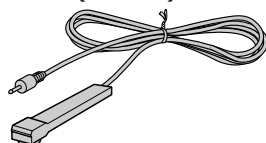
使いかた→30ページ

モジュラー分配器×1



使いかた→66ページ

ビデオコントローラー
(1.8m)×1



使いかた→110ページ

B-CASカード×1

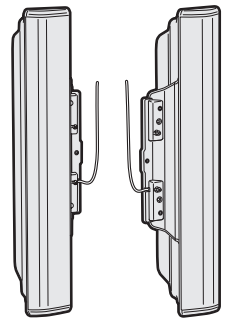


使いかた→56・57ページ

●かんたん!!ガイド×1※ ●取扱説明書×1※ ●保証書×1

LC-32GS20のみ

スピーカー部
スピーカー
(左) (右)



スピーカー取り付けネジ
(長×4)



(短×2)



スピーカー取り付け用
ドライバー×1



使いかた→27ページ

※ LC-32GS20は、スピーカーを取り付けてからご使用ください。

※ LC-32GS10のスピーカーは工場出荷時、取付済です。

●安全と性能維持のため、同梱のケーブルを必ずご使用ください。

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

この取扱説明書の見かた

- 本取扱説明書では、特に機種名を明示している場合を除いてLC-32GS10を例にとって説明しています。LC-32GS20は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。


おしらせ 本取扱説明書では、各種機能の操作説明を、おもにリモコンを使った場合の記述にしています。(本体の操作ボタンを使う場合の説明は、「本体天面の○○ボタンを押す」などの表現にしております。)

この取扱説明書の見かた
付属品

デジタル放送を視聴するための設定をする (AQUOS接続クイックガイドの手順11)

アンテナ設定

■ BS・110度CS共用アンテナをはじめ設置したときや引っ越しなどでデジタル放送用のアンテナを移動したときなどは、アンテナ設定が必要となります。その場合、アンテナ設定画面を見ながら設定を行うことができます。




メニュー画面について
おしらせ
後に自動的に消えます。表示されている間につきぎの操作を行ってください。
アンテナ設定画面は無操作のまま1分間経過しても消えません。消すときは、メニューまたは終了ボタンを押してください。

アンテナ設定画面を表示する

【例】 BSデジタル放送のアンテナ設定をする

- ① **BS** を押し、BSデジタル放送を選ぶ
も、設定を行うことができます。
- ② メニュー画面から「**本体設定**」-「**アンテナ設定**」を選び、**決定** を押す




・アンテナ設定画面が表示されます。

アンテナに電源を供給する

地上デジタル放送にはアンテナ電源入/切の設定はありません。

- ① **電源・受信強度表示** を選び、**決定** を押す
- ② **電源** で「**電源運動**」「**入**」「**切**」のいずれかを選択



「**電源運動**」……本機の電源入・切に連動してアンテナに電源を供給します。
「**入**」……個人でアンテナを設置・接続している場合
「**切**」……電源を供給しないときの設定(共有アンテナなど)(工場出荷時の設定)

- 番号順に操作してください。
- 機能の概要説明などです。
- テレビ画面に現れる表示です。*
- 操作の結果や補足的な説明です。
- 操作ボタンです。左のイラストのボタンに対応しています。
- 操作するときにするリモコンのボタンです。
- 選択・入力する項目や欄です。
- 下の「本書で使われているマークについて」をご覧ください。
- * 本書に掲載している画面表示やイラストは、説明のためのものであり、実際とは多少異なります。

本書で使われているマークについて



ご注意 正しくお使いいただくためのご注意です。



おしらせ もう少し詳しい説明や、機能の制限事項です。



ヒント 知っているると便利な情報です。

こんなときは▶▶▶

お手入れをするときは



17ページ

故障かな?と思ったら



182ページ

分からない用語があるときは



200ページ

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味
(図記号の一例です)



記号は、気をつける必要があることを表しています。



記号は、してはいけないことを表しています。



記号は、しなければならないことを表しています。

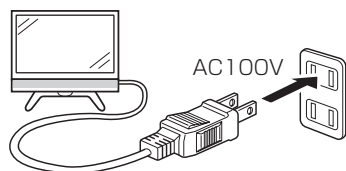


警告

交流100ボルト以外の電圧で使用しない



100ボルト
以外禁止

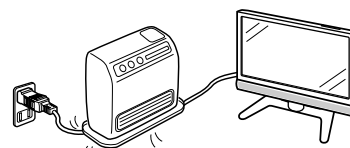


火災・感電の原因となります。

電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない



禁止



火災・感電の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

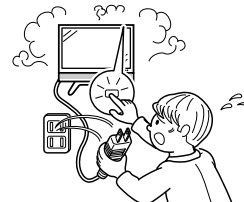


そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、本機の電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

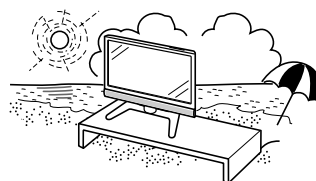


異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。お客様自身による修理は絶対におやめください。

テレビに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止



火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



警告

内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

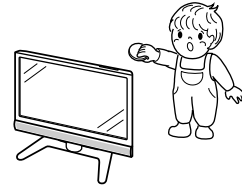


そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

異物を入れない



禁止

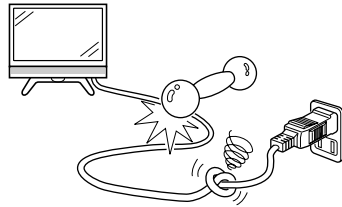


通風孔(裏ぶたのすき間)などからものを入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない



禁止

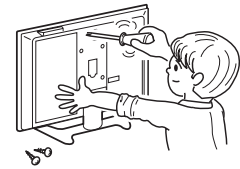


電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない



分解禁止



内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

本機の上に花瓶等、水の入った容器を置かない



水ぬれ禁止



水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない



風呂、シャワー室
での使用禁止



火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない



禁止



落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない



接触禁止

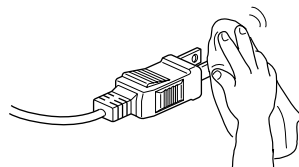


感電の原因となります。

電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く



ほこりを取る



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

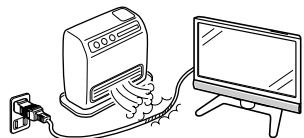
安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意

電源コードを熱器具に近づけない



禁止

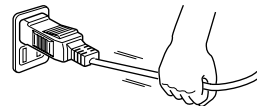


電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない



禁止

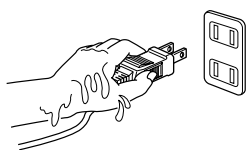


電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

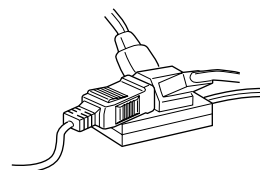


感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない



禁止

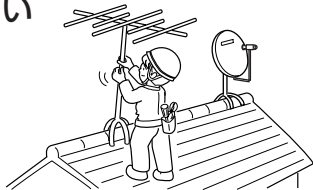


火災・感電の原因となることがあります。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください



離して配置

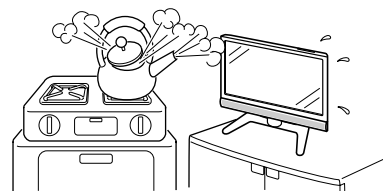


- ・送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- ・BS・110度CSデジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない



禁止

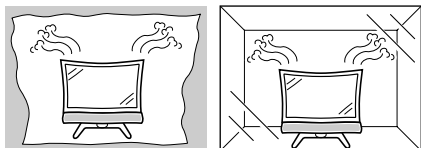


調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない



禁止

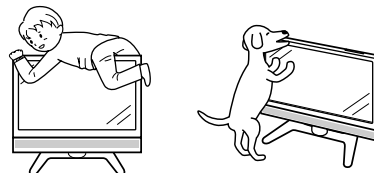


通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない



禁止

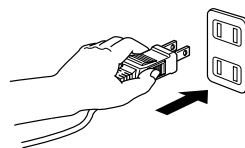


倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

電源プラグは確実に差し込む



確実に差し込む



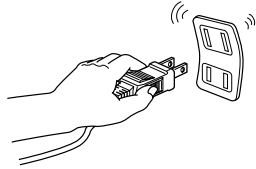
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

⚠ 注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない



禁止

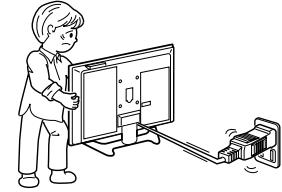


発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す



接続線をはずす

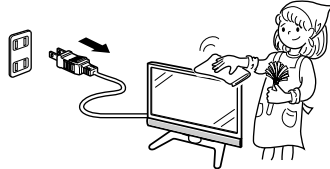


接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



感電や火災の原因となることがあります。

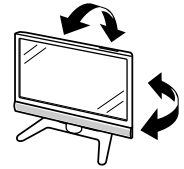
スタンドの角度を調整するときは注意する



手を挟まれないよう注意



指のケガに注意

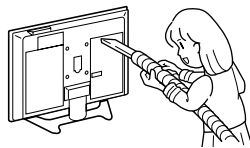


手や指がはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となることがあります。

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く
内部の掃除は販売店に依頼する



注意

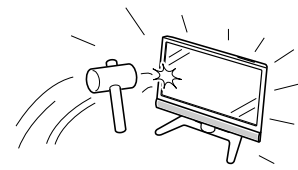


内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

液晶画面に衝撃を与えない
(物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない)



禁止



液晶画面のパネルが割れることがあります。

ご注意

お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意(つづき)

電池についての安全上のご注意

液もれ・破裂・発熱によるけがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 注意

電池は幼児の手の届く所に置かない



禁止

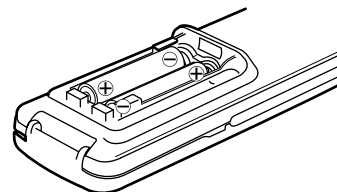


電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



表示どおりに入れる

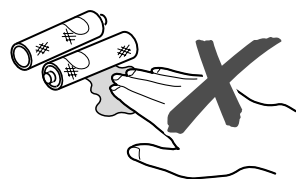


間違えると電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池の液がもれたときは素手でさわらない



禁止

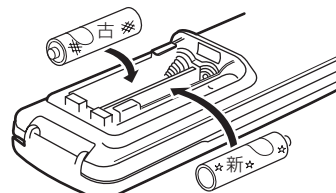


- ・電池の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- ・皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



禁止

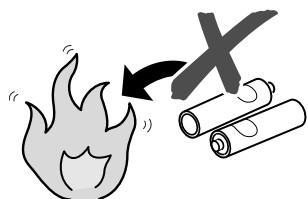


電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない



禁止

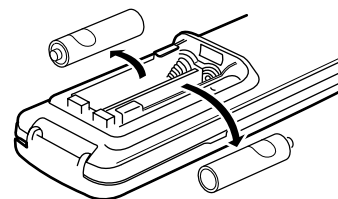


電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す



指示



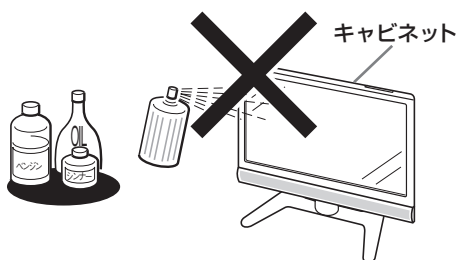
電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりすると変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるとの原因となります。



- 汚れはネルなど柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた布で仕上げてください。

液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

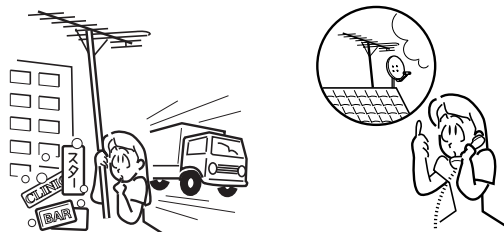
- お手入れの際は、必ず本体天面の電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。
- 本機のディスプレイパネルの表面は、柔らかい布(綿、ネル等)で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきますのでご注意ください。
- 汚れがひどい場合は、柔らかい布を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。(強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付いたりしますので、ご注意ください。)
- ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ(静電気除去ブラシ)をお使いください。
- ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾などを使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。



AQUOS
クリーニングクロス
推奨品
CA300WH1*
CA300WH2*

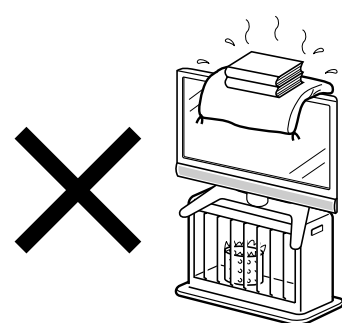
アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度CSデジタル放送用のアンテナ線には、必ず専用のケーブルを使用してください。(34ページ参照)
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされる場所では、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。



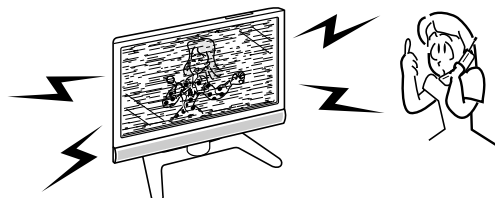
設置について

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上には物を置かないでください。



電磁波妨害に注意してください

- 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。



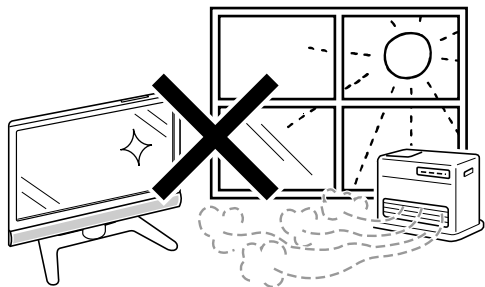
*販売店またはシャープホームページ内のSharp Life Plaza(ネット販売)でお求めください。

使用上のご注意(つづき)

守っていただきたいこと

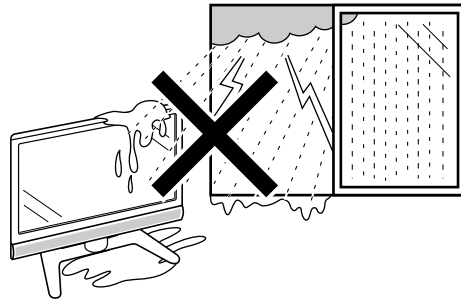
直射日光・熱気は避けてください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



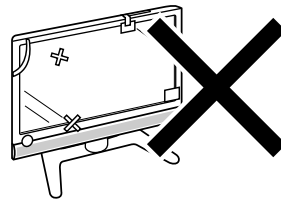
雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。



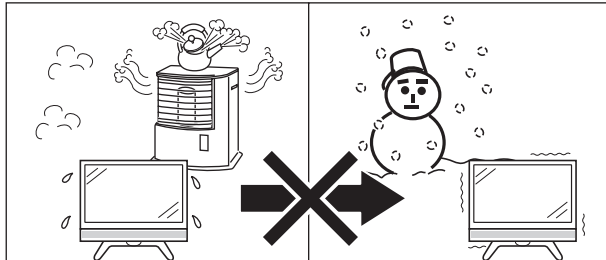
ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。



急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。

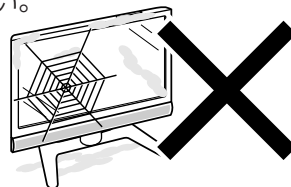


暖かい室内使用

寒冷地での室外使用

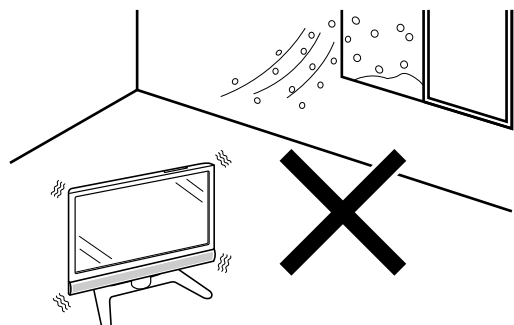
長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



低温になる部屋(場所)でのご使用の場合

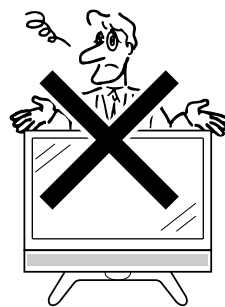
- ご使用になる部屋(場所)の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。(使用温度:0℃~40℃)



国外では使用できません

- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

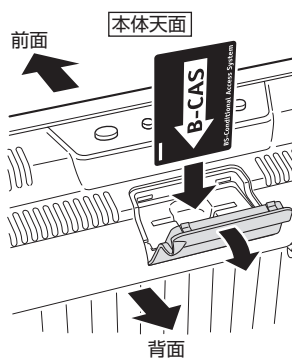
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



守っていただきたいこと

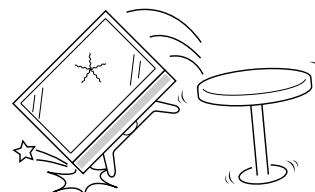
B-CASカードは必要ときだけ抜き差しする

- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CASカードの中にはICチップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないようご注意ください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないよう、右上図の通りに挿入してください。



取扱い上のご注意

- 液晶画面を強く押しついたり、ボールペンのような先の尖ったもので押さないでください。また、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面のパネルが割れたり、傷がつく原因となりますのでご注意願います。
- 振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。



結露(つゆつき)について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起ることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。



使用環境について

- 本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ(結露)、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。



- 周囲温度は0~40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。



使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。



- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



■ 静止画を長時間表示しないでください。残像の原因となることがあります。

蛍光管について

■ 本機に使用している蛍光管には、寿命があります。

- 画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管ユニットに取り替えてください。
寿命の目安…約60,000時間(室温25℃で、明るさを「標準」に設定して連続使用した場合、明るさが半減する時期の目安)
- 詳しくは、販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

■ ご使用初期において、蛍光管の特性上、画面にチラツキが出ることがあります。この場合、本体天面の電源スイッチをいったん「切」にし、再度電源を入れなおして動作を確認してください。

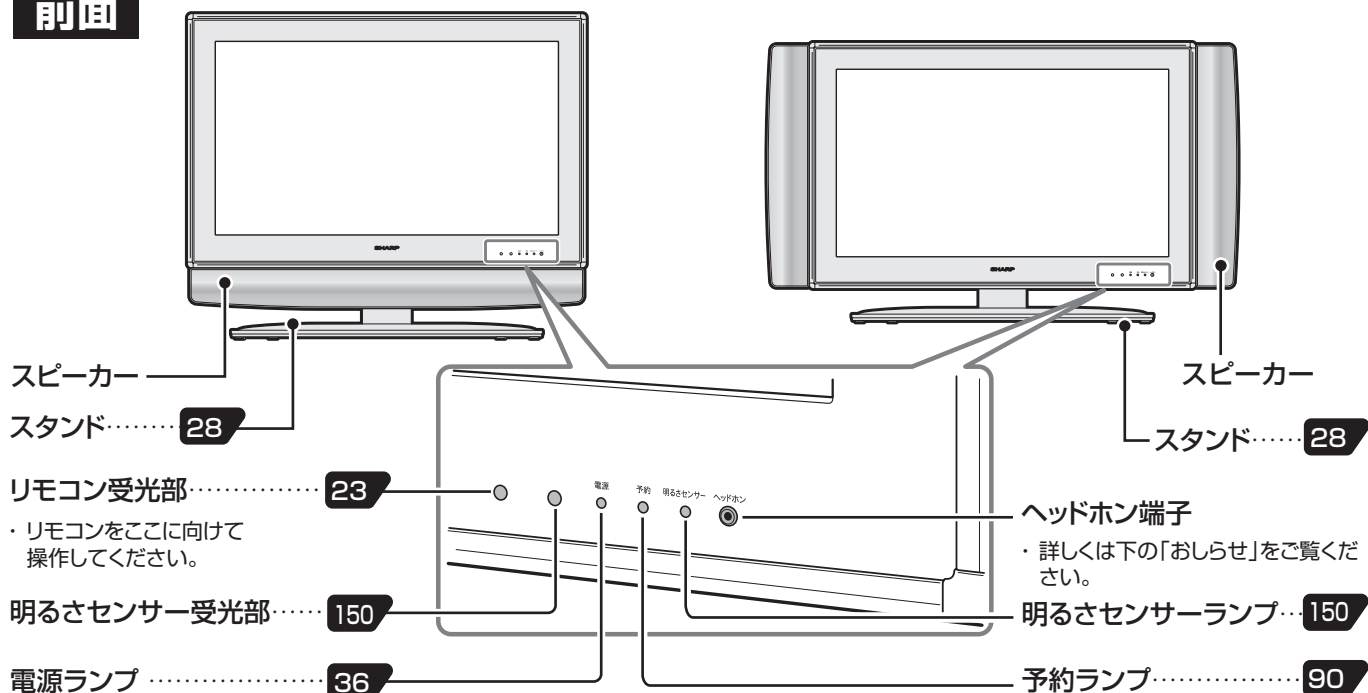
各部のなまえ〈本体〉

の中の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

前面

LC-32GS10

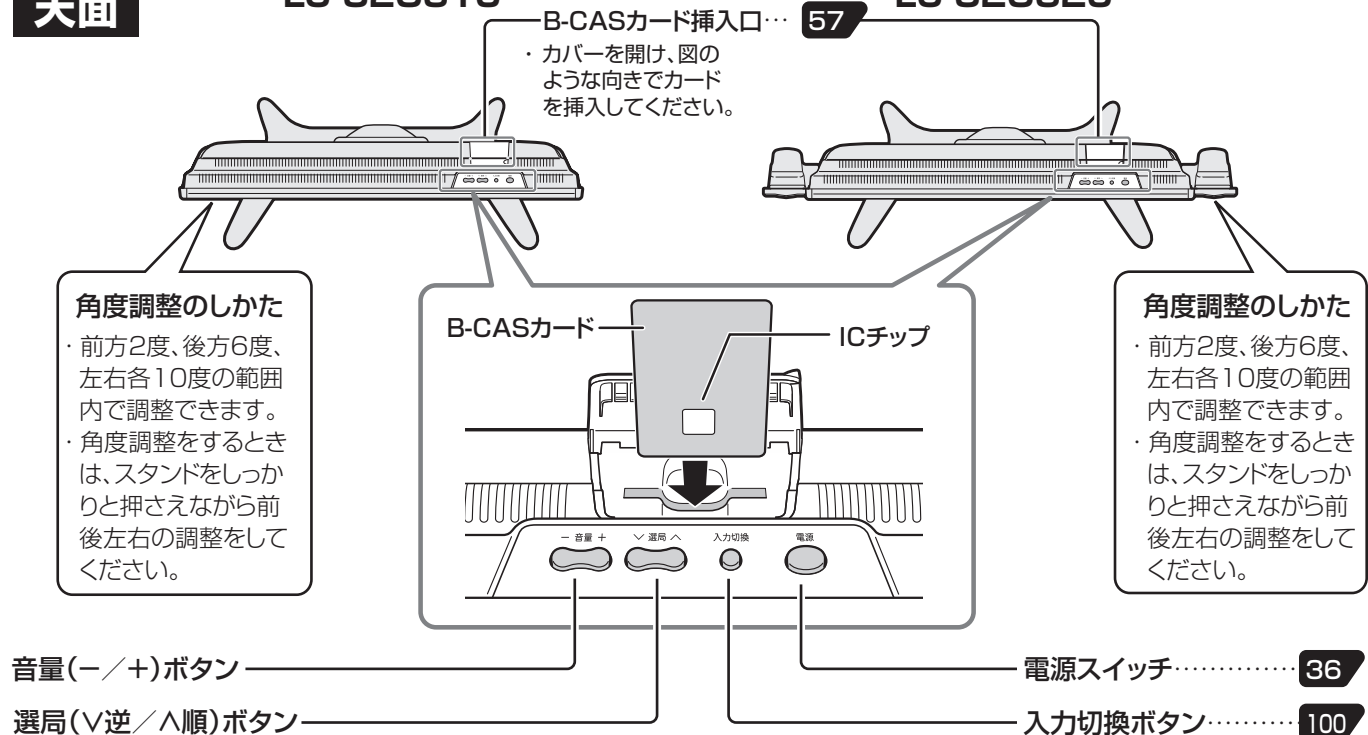
LC-32GS20



天面

LC-32GS10

LC-32GS20



ヘッドホン端子について

- ・ステレオミニプラグ(φ3.5mm)の付いたヘッドホンをご用意ください。
- ・ヘッドホンを使わないときは、必ず、ヘッドホン端子からプラグを抜いてください。
- ・ヘッドホン接続時は、スピーカーから音が出ません。
- ・ヘッドホンを接続して音声を聴いているときは、音声調整(153ページ)の設定はできません。
- ・入力ごとに別々の音量に設定できます。



背面

※LC-32GS10を例に説明していますが、LC-32GS20も端子の位置は同じです。
 ※端子カバーの外しかたについては、26ページ「端子カバーの外しかた」をご覧ください。

LAN端子

(10BASE-T/100BASE-TX) *.....175

* デジタル放送の双方向通信用端子
 (LAN: ローカルエリアネットワークの略称です。)

i.LINK (TS) 端子.....118

入力5・
 入力6 (HDMI).....104・164

高画質対応のDVDプレーヤーや
 AVアンプなどをつなぐ

工場調整用端子カバー

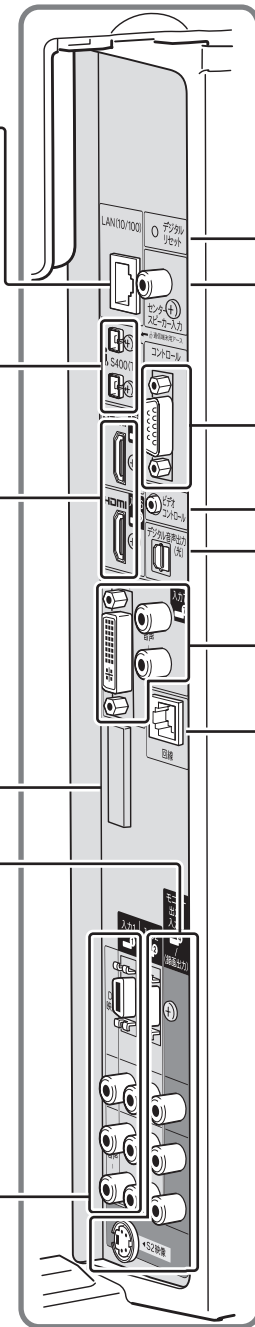
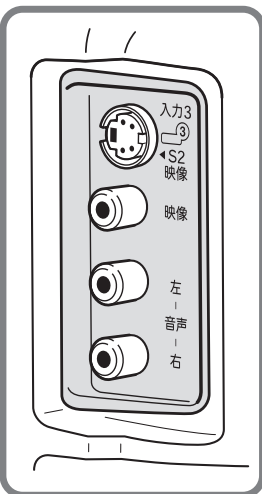
モニター出力/入力4/
 (録画出力).....108・114

録画用機器をつなぐ

ハイビジョン画質で録画したいとき

●モニター出力/録画出力)の映像は標準画質です。ハイビジョン画質をそのまま録画したいときは、i.LINK端子にD-VHSビデオデッキ、AV-HDDレコーダー、Blu-ray Discレコーダーのいずれかを接続します。

入力1・2.....102



デジタルリセットボタン.....187

センタースピーカー入力端子.....133

コントロール (RS-232C) 端子.....140

ビデオコントロール端子.....110

デジタル音声出力 (光) 端子.....130

DVI端子付パソコンをつなぐ

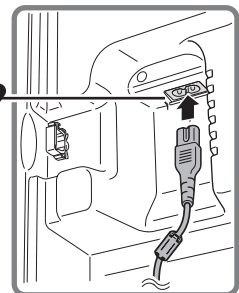
入力7 (DVI-I)106・134

電話線をつなぐ

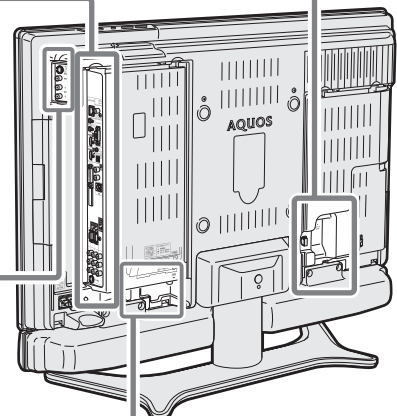
電話回線端子.....66

電源コードを接続する

電源コード接続部
 (AC入力 100V).....35



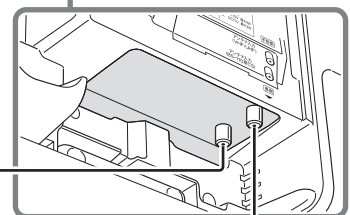
▼端子カバーを外したところ



アンテナ入力 (BS・110度CS) 端子...34

BSアンテナをつなぐ

アンテナ入力 (VHF・UHF) 端子.....33



各部のなまえ〈リモコン〉

フタを閉じたところ

画面表示……………82

画面表示(チャンネルサインなど)を入/切します。

電源……………36

電源を入/切(電源待機)します。

CATV……………75

CATV放送を選局するときチャンネル番号を入力して使います。

※ CATVチャンネルは工場出荷時、スキップ「する」に設定されています。(解除のしかたは55ページ)

地上D 放送切換……………61・74

地上デジタル放送の画面に切り換えます。

地上A 放送切換……………47・74

地上アナログ放送の画面に切り換えます。

データ連動(d)……………80

デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

音量(+/-)……………

音量を調整します。

消音……………

音を一時的に消します。

※ 消音となってから30分経過すると自動的に音量0になります。この状態から音声を聞くには、音量+ボタンで音量を調整してください。

番組表……………74・82

デジタル放送の電子番組表(EPG)の表示を入/切します。

番組情報……………80

視聴中のデジタル番組の詳細な情報を表示します。

カーソル……………42

(上・下・左・右)

メニューや項目を選びます。

決定……………42

カーソルで選んだメニュー項目や設定内容を決定します。

終了……………42

静止画面、電子番組表やメニュー操作などを終了します。

おしらせ メニューや電子番組表の操作が途中で分からなくなったときなどに使うと便利です。

カラーボタン……………80・82

(青・赤・緑・黄)

デジタル放送の電子番組表(EPG)やデータ番組の操作に使います。

オフタイマー……………162

電源を指定時間後に切ります。

i.LINK……………118・119

i.LINK操作パネルを表示します。

お好み選局/登録……………75・160

お好み登録したチャンネルの選局と登録されているチャンネルの確認/登録画面の表示を入/切します。

3桁入力……………75

3桁チャンネル番号を入力してデジタル放送を選局するときに使います。

チャンネル……………74

●各ネットワーク(地上A・地上D・BS・CS)のメディア(テレビ/ラジオ/データ)ごとのチャンネル選局をします。

●各種設定の数字入力にも使用します。

CS 放送切換……………74

110度CSデジタル放送の画面に切り換えます。(初めてCSチャンネルを選ぶときは75ページ)

BS 放送切換……………74

BSデジタル放送の画面に切り換えます。

テレビ/ラジオ/データ……………74

メディア(放送の種類)を切り換えます。

選局(Δ順/V逆)……………74

視聴している放送チャンネルを順/逆で選局します。

※工場出荷時の状態では、CATVチャンネルはスキップ設定されています。

入力切換……………103・116

入力を切り換えます。

押すたびに入力が切り換わります。(入力1~4は、端子にケーブルが接続されているときに選べます。)

裏番組……………86

デジタル放送の裏番組表の表示を入/切します。

メニュー……………42

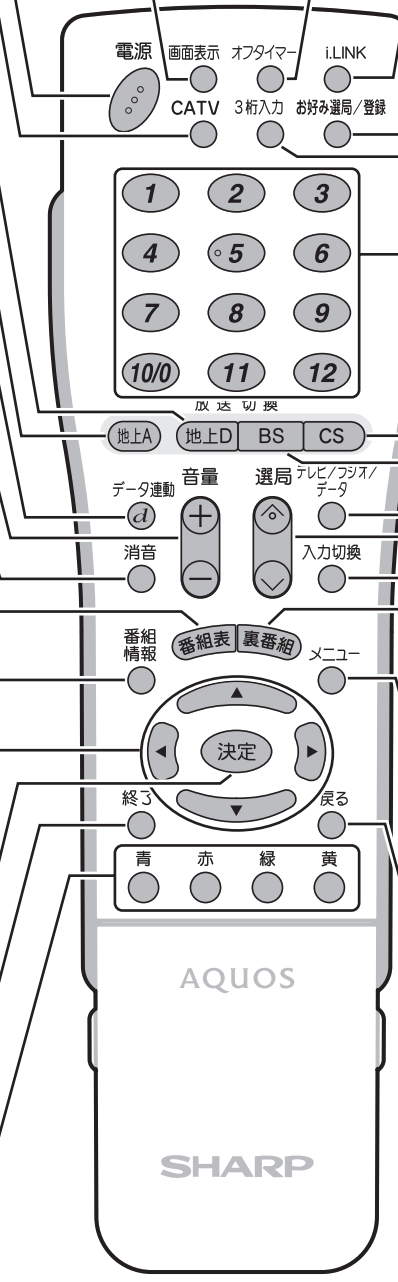
メニュー画面の表示を入/切します。

戻る……………42

1つ前の画面に戻ります。

操作を誤ったときや、やりなおしたいときは、決定ボタンを押さず、戻るボタンを押します。

※番組の選択手順と操作のしかたについて、詳しくは74・75ページをご覧ください。





ここでは、リモコンのそれぞれのボタンのおおまかな働きを説明しています。

フタを開けたところ

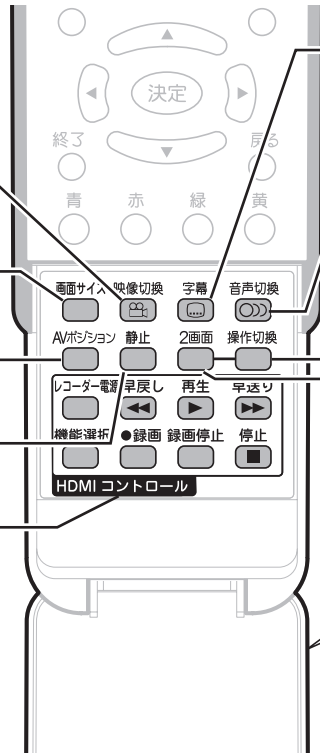
映像切換.....79
デジタル放送の複数の映像を切り換えます。

画面サイズ.....136・145
お好みの画面サイズを選びます。

AVポジション.....149
お好みのAVポジションを選びます。

静止.....159
視聴中の番組を静止画で表示します。

HDMIコントロール.....163
本機とHDMI接続したHDMIコントロール対応のAQUOSレコーダーやAQUOSサラウンドなどを操作します。



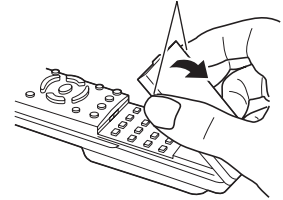
字幕.....171
デジタル放送の字幕表示を入/切します。

音声切換.....79・154
複数の音声を切り換えます。

操作切換.....158
2画面表示のとき、操作できる画面を切り換えます。

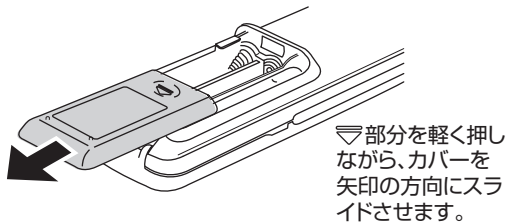
2画面.....158
2画面表示を入/切します。

フタの開けかた
両側の突起部を持ち、引き上げます。

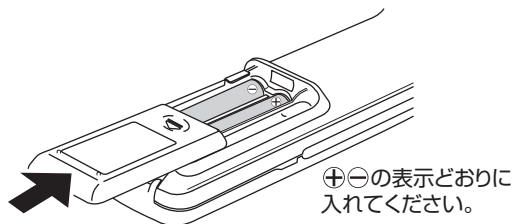


乾電池の入れかた AQUOS接続クイックガイドの手順2

1 カバーを開ける

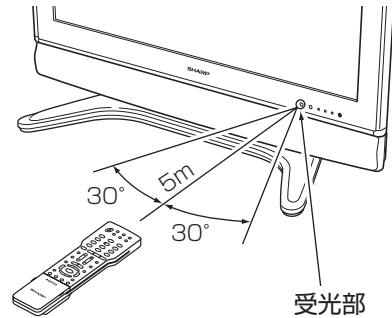


2 付属の単4形乾電池を入れ、カバーを元どおりに閉める



リモコンで操作できる範囲

リモコンは、画面右下の受光部に向けて操作してください。操作できる範囲は受光部から約5m、上下左右に約30度以内です。



リモコンで動作しにくいとき

- リモコンとディスプレイの受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 乾電池が消耗した場合は、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい乾電池に交換してください。
- 蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。

リモコン使用上のご注意

- リモコン送信機には衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。照明の向きを変えるなどしてみてください。

本機の特長

- ハイビジョン放送をそのまま表示可能なフルスペックハイビジョン液晶パネル<水平1,920×垂直1,080画素>採用
- 青・緑・赤の波長に「深紅」を加え、ピュアな赤を忠実に再現する「4波長バックライト」を新開発
- 高開口率スピーカーシステムと当社独自の1ビットデジタルアンプ搭載による音抜けの良いクリアなサウンド
- 低消費電力・長寿命設計、ノンハロゲン材の採用など環境面に配慮した設計

動きの速いシーンも
見やすく、くっきり

詳しくは
▶152ページ

QS(クイックシュート)駆動機能

電力資源を有効に使う
省エネ機能

詳しくは
▶162ページ

オフタイマー 無信号オフ
無操作オフ

迫力と臨場感あふれる
サウンドを実現

詳しくは
▶153ページ

・映画館のような迫力あふれる音声を手軽に楽しむことができます。

お好みの映像レベルが
選べるAVポジション

詳しくは
▶149ページ

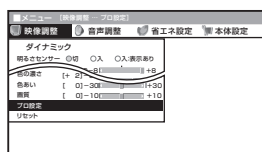
AVポジション

ダイナミック
標準
映画
ゲーム
PC
AVメモリー
ダイナミック(固定)

プロ設定で
きめ細かな映像調整

詳しくは
▶151ページ

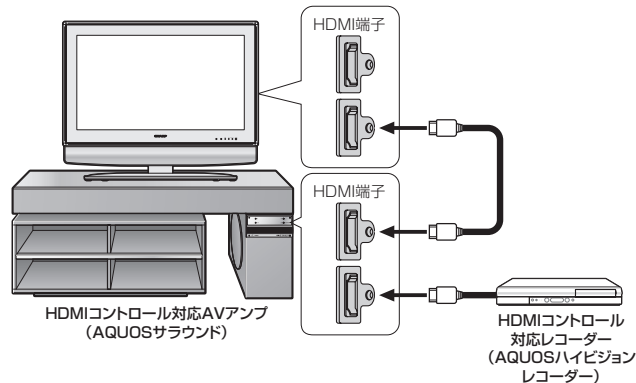
・お好みの色合いに調整したり、より奥行き感を出したり、コントラストを調整したりすることができます。(ハイビジョン放送に対しては設定が制限されます。)



HDMIコントロール機能

詳しくは
▶163ページ

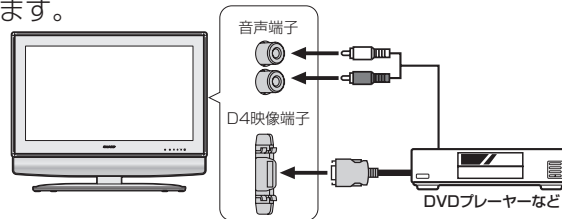
・HDMI端子で接続したHDMIコントロール対応のAQUOSレコーダーやAQUOSサラウンドを本機から操作できます。



D4映像端子を装備

詳しくは
▶102ページ

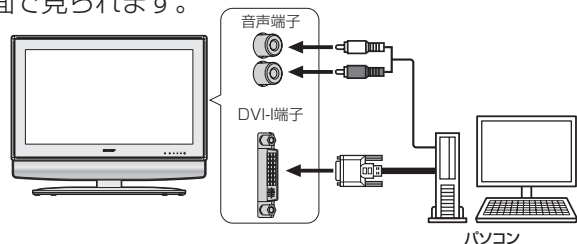
・DVDプレーヤーなどを接続し、美しい高精細映像が楽しめます。



DVI-I端子を装備

詳しくは
▶106ページ

・パソコンに記録しているデジタル写真などを、テレビ画面で見られます。



忠実に原音を再現する
1ビットデジタルアンプ

詳しくは
▶200ページ

・音の質感や空気感を高いレベルで表現します。

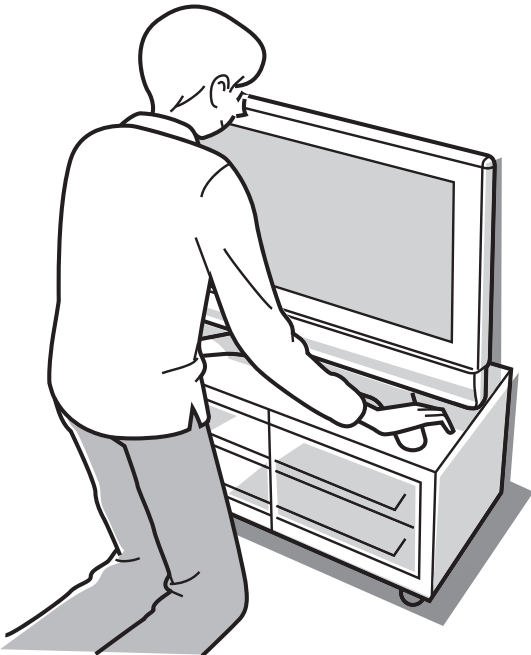
視聴環境に応じて
音質を最適化

詳しくは
▶155ページ

視聴環境設定機能

設置

	ページ
設置のしかた	26
設置のながれ	26
端子カバーの外しかた	26
設置について	26
スピーカーの取り付けかた(LC-32GS20)	27
スタンドの外しかた	28
スピーカーの外しかた(LC-32GS10)	29
転倒防止について	30
壁や柱に固定する	30
テレビ台に固定する	30



設置のしかた



未永くお使いいただくため、安全で、安定した環境に設置していただきますようお願いいたします。

設置のながれ

1.端子カバーを外す



2.必要な接続をする(32~35ページ)



3.端子カバーを取り付ける



4.設置する

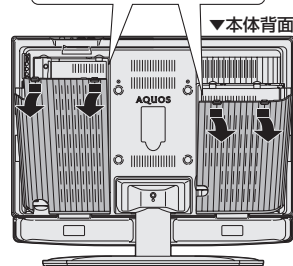


5.転倒防止策を行う(30ページ)

端子カバーの外しかた

AQUOS接続クイックガイドの 手順3

フックを下方に押しながら
端子カバーを外します。



壁に掛けてお使いになる場合は
スタンドを外し(28ページ)、壁掛
け金具を使って設置してください。
(197~198ページ)

設置について

- 傾斜のない、平らな場所に設置してください。すべりやすい面、カーペットなどのやわらかい面、不安定な場所には設置しないでください。
- 極端に温度が高い場所や温度が低い場所には、設置しないでください。(使用温度0℃~40℃)
- 別売の壁掛け金具(AN-37AG2)に取り付けてご使用になれます。



- 台などに設置する場合は、本機の重量に耐え得る堅固なもので、十分な幅と奥行きのある、転倒しにくいものを使用してください。
- キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用してください。
- 本機を持ち上げたり、運んだりする場合は、スピーカーネットを強く押さないでください。

スピーカーの取り付けかた

LC-32GS20

AQUOS接続クイックガイドの手順3

■ ここではLC-32GS20のスピーカーの取り付けかたを説明します。LC-32GS20は、スピーカーを取り付けてからご使用ください。

- 本機のスピーカーは取り付け・取り外しができるセパレートタイプです。
- スピーカーの取り付け・取り外しの際は、本機の電源を切ってください。
- スピーカーの取り付け・取り外しの際は、必ず2人以上で作業を行ってください。

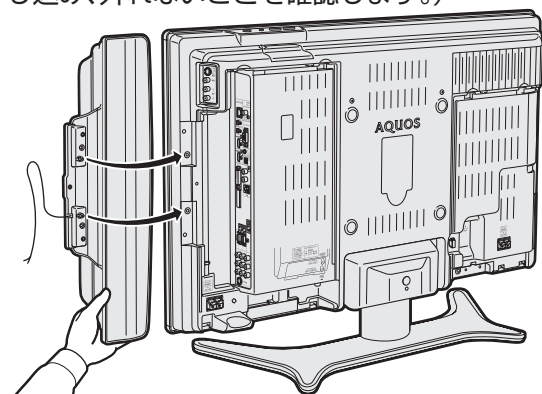


- スピーカーケーブルは、左右および⊕⊖の区別を確認して取り付けてください。
- 本機を持ち上げたり、運んだりする場合は、スピーカーネットを強く押さないでください。



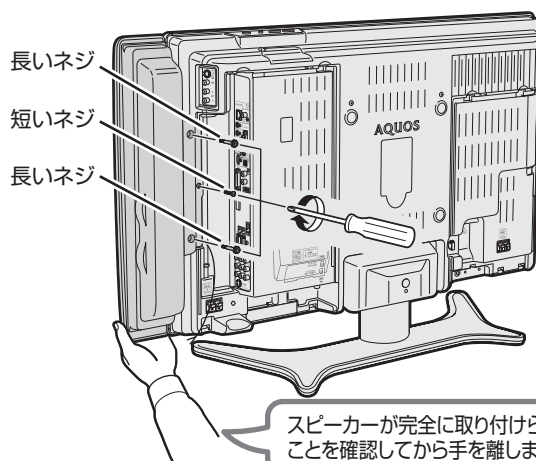
- 左右のスピーカーとも、同じ手順で行ってください。
- スピーカーを取り外すときは、逆の手順で行ってください。
- ヘッドホン接続時は、スピーカーから音声が出ません。
- お手持ちのスピーカーを本機に接続することもできます。(132ページ参照)

1 左右の端子カバーを外し、スピーカー一部のネジ穴と本体のネジ穴を合わせる
(スピーカーの突起部を本体の溝(穴)に確実に差し込み、外れないことを確認します。)



スピーカー下部を手でしっかり支えて作業してください。

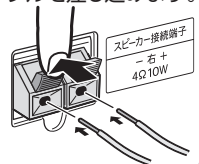
2 付属の取り付けネジで、スピーカー一部の3箇所を固定する



スピーカーが完全に取り付けられたことを確認してから手を離します。

3 ① スピーカー接続端子にスピーカーケーブルを接続する(黒を⊖、赤を⊕に接続する)
② スピーカーケーブルをクランプに固定する

スピーカー接続端子部のツマミを押しながら、スピーカーケーブルを差し込みます。



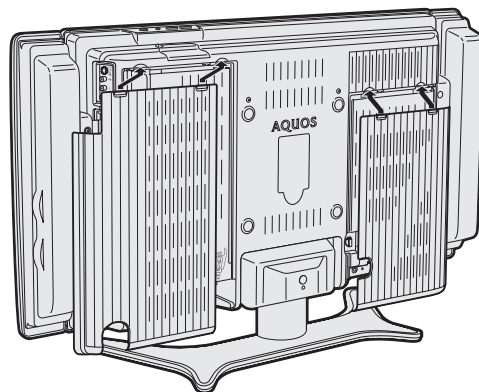
スピーカー接続端子
- 赤 +
- 黒 -
4Ω 10W

スピーカーケーブルをクランプにはさみ、「カチッ」と音がするまでクランプをはめ込みます。



スピーカーリードは接続端子の穴に対してまっすぐに挿入されるようご注意ください。リード線先端の金属部が端子の金属部に確実に接触するよう差し込んでください。

4 左のスピーカーを同じ要領で取り付けした後、端子カバーを取り付ける
(端子カバーの取り付けかたについて、詳しくは199ページをご覧ください。)



- スピーカーを接続して電源を入れたとき、「音声の出力を停止しました。電源コードを抜いてから、接続や設置状態を確認してください。」と表示された場合は、表示にしたがって一度電源を切ってから接続を確認し、再度電源を入れてください。

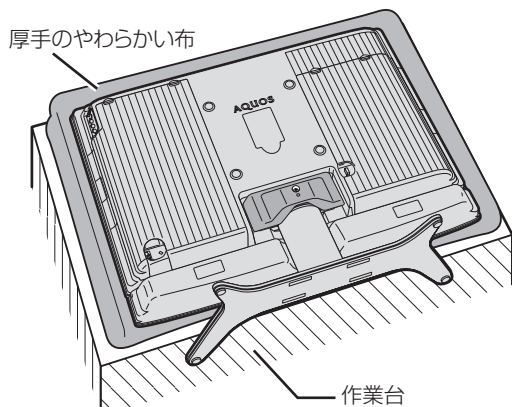
設置のしかた(つづき)

スタンドの外しかた

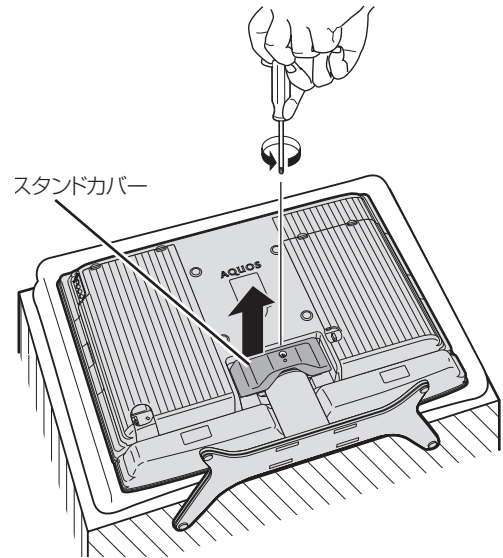
■ 別売の壁掛け金具(AN-37AG2)で壁掛け設置する場合などは、付属のスタンドを外して使用します。壁掛け設置のしかたは197~198ページをご覧ください。

- 端子カバーを外してください。(26ページ参照)
- 接続されているケーブル類をすべて取り外してください。
- 必ず2人以上で作業を行ってください。
- 外したスタンドは本機以外に使用しないでください。
- 外したネジは、再度スタンドを取り付ける場合に必要です。スタンドと共に保管してください。

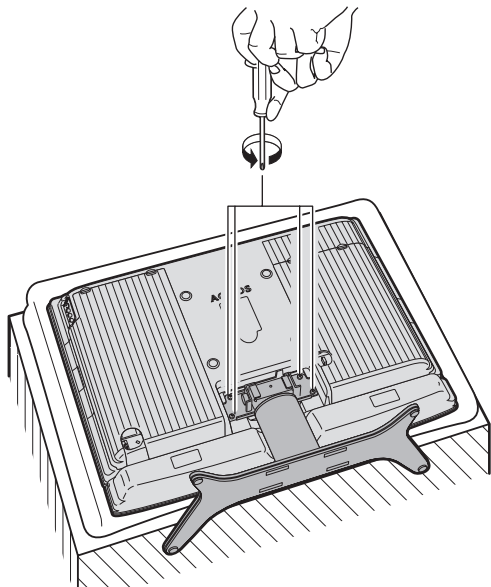
1 テーブルなどの台を用意し、毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に本体を画面を下にして置く



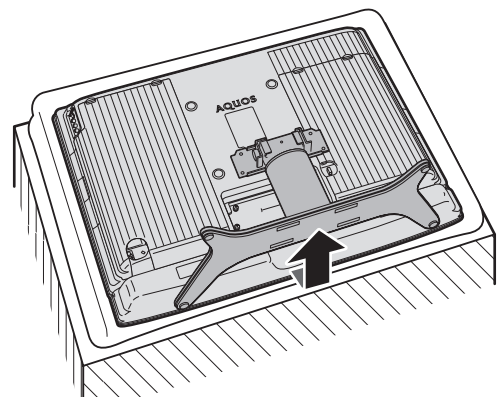
2 スタンドカバーのネジ(1箇所)を取り外したあと、スタンドカバーを取り外す
• ⊕(プラス)ドライバーをします。



3 スタンドのジョイントアングル部のネジ(4箇所)を取り外す



4 スタンドを下に引いてから、上に持ち上げて取り外す



スピーカーの外しかた

LC-32GS10

■ LC-32GS10を前方に傾けて壁掛け設置する際、下部のスピーカーが壁に当たって邪魔になる場合は、スピーカーを外すことができます。スピーカーを外す前に、スタンドを外してください。(28ページ)

- 本機のスピーカーは取り付け・取り外しができるセパレートタイプです。
- スピーカーの取り付け・取り外しの際は、本機の電源を切ってください。
- 端子カバーおよび接続されているケーブル類をすべて取り外してください。
- テーブルなどの台を用意し、毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に本機を画面を下にして置きます。
- スピーカーの取り付け・取り外しの際は、必ず2人以上で作業を行ってください。



• 本機を持ち上げたり、運んだりする場合は、スピーカーネットを強く押さないでください。

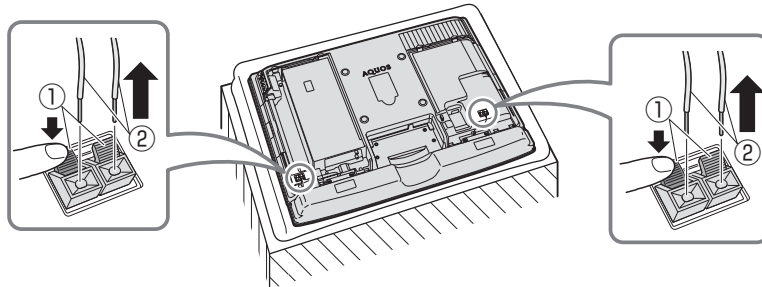


- スピーカーを取り付けるときは、逆の手順で行ってください。
- ヘッドホン接続時は、スピーカーから音声が出ません。
- お手持ちのスピーカーを本機に接続することもできます。(132ページ参照)
- スピーカーを外した場合は、お手持ちのスピーカーを本機に接続しないと音声が出ません。

1 28ページの「スタンドの外しかた」にしたがってスタンドを取り外す

2 本体のスピーカー接続端子からスピーカー線を外す

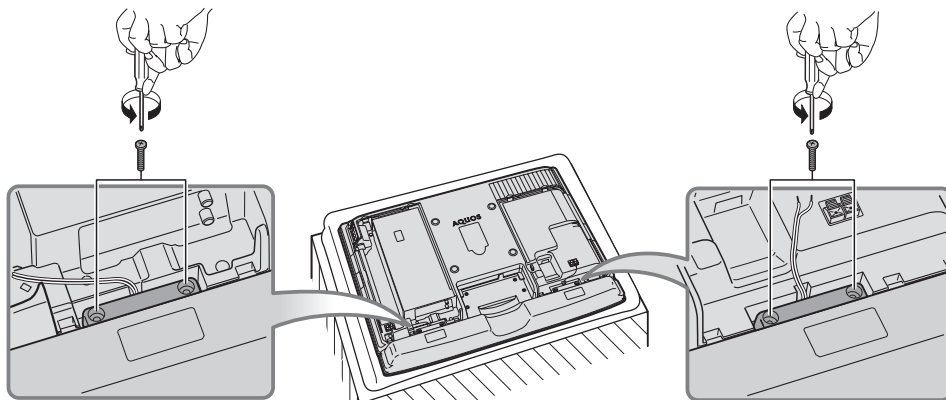
- スピーカー接続端子部のツマミを押しながら(①)、スピーカーケーブルを抜き取ります(②)。



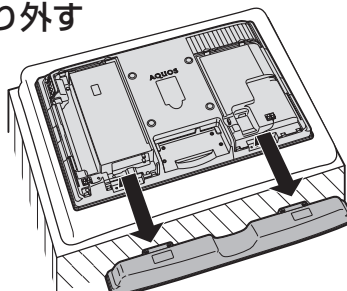
外したスピーカーを再度取り付けるときは、スピーカーリードは接続端子の穴に対してまっすぐに挿入されるようご注意ください。リード線先端の金属部が端子の金属部に確実に接触するように差し込んでください。

3 スピーカー取り付け部のネジ(左右各2箇所)を取り外す

- ⊕(プラス)ドライバーを使います。



4 スピーカーを持ち上げて取り外す



転倒防止について



注意

- 地震のときや衝撃などで、テレビが倒れてけがをすることがあります。安心してご使用いただくために、転倒防止策の実施をお願いします。
- 転倒防止を行う前にすべての接続を済ませておいてください。

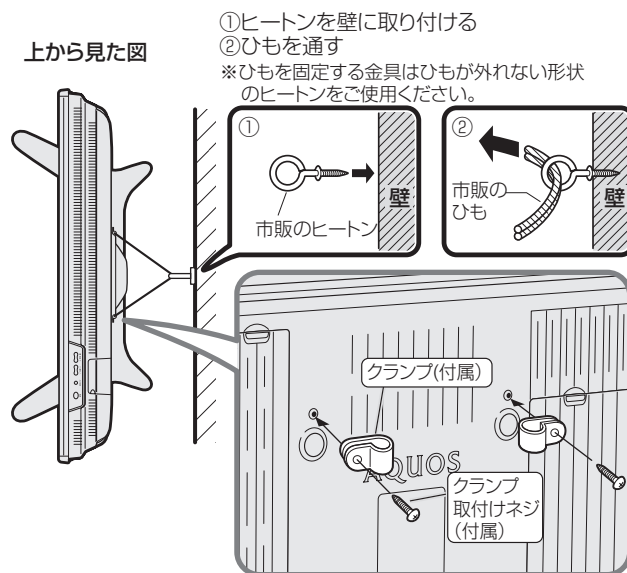
壁や柱に固定する

- 付属の転倒防止用のクランプ(2個)を、付属のクランプ取付けネジで取り付ける
- 市販の丈夫なひもと金具(ヒートン)を使い、壁または柱に固定する

付属の転倒防止用部品

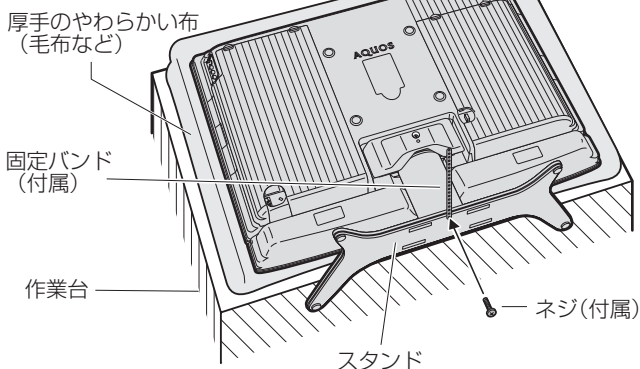


上から見た図

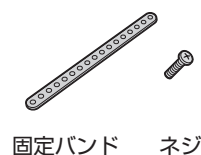


テレビ台に固定する

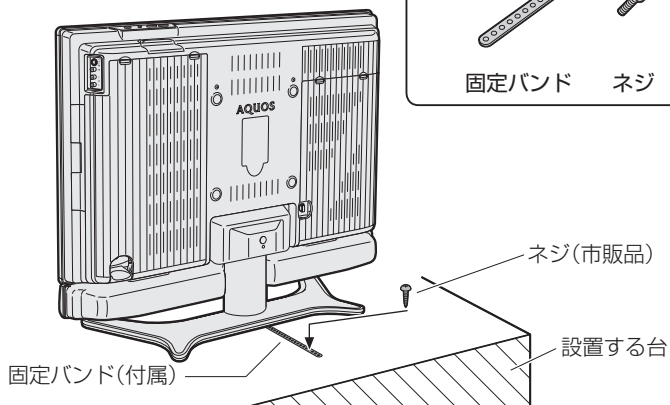
- 作業をする平らな台の上に厚手の柔らかい布などを敷き、その上に本機を、画面を下にしたうつ伏せの状態に置く
- スタンド底面に、付属の転倒防止用の固定バンドを、付属のネジで取り付ける
- 本機を起こし、設置する台などの上に位置決めする
- 市販のネジを使い、固定バンドの穴に上からネジを取り付けて固定する
※市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。



付属の転倒防止用部品



- 本機はかなりの重量がありますので、台に設置するときは、この重さに耐える堅固なもので、かつ十分な幅と奥行のある、転倒しない台を使用してください。
- 必ず2人以上で作業を行ってください。



アンテナや電源の接続

	ページ
VHF/UHFアンテナをつなぐ	32
地上アナログ放送や地上デジタル放送を視聴するための アンテナ接続.....	32
BS・110度CSデジタル共用アンテナをつなぐ	34
BSデジタル放送や110度CSデジタル放送を視聴するための アンテナ接続.....	34
BS・110度CS共用アンテナを個人で設置しているとき.....	34
マンションなどの共聴システムで接続するとき (BS・110度CSとUHF/VHFが混合されているとき)	34
電源コードをつなぐ	35
ケーブル処理のしかた	35
電源を入れる	36

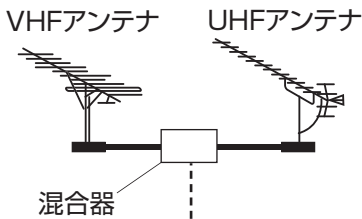


VHF/UHFアンテナをつなぐ

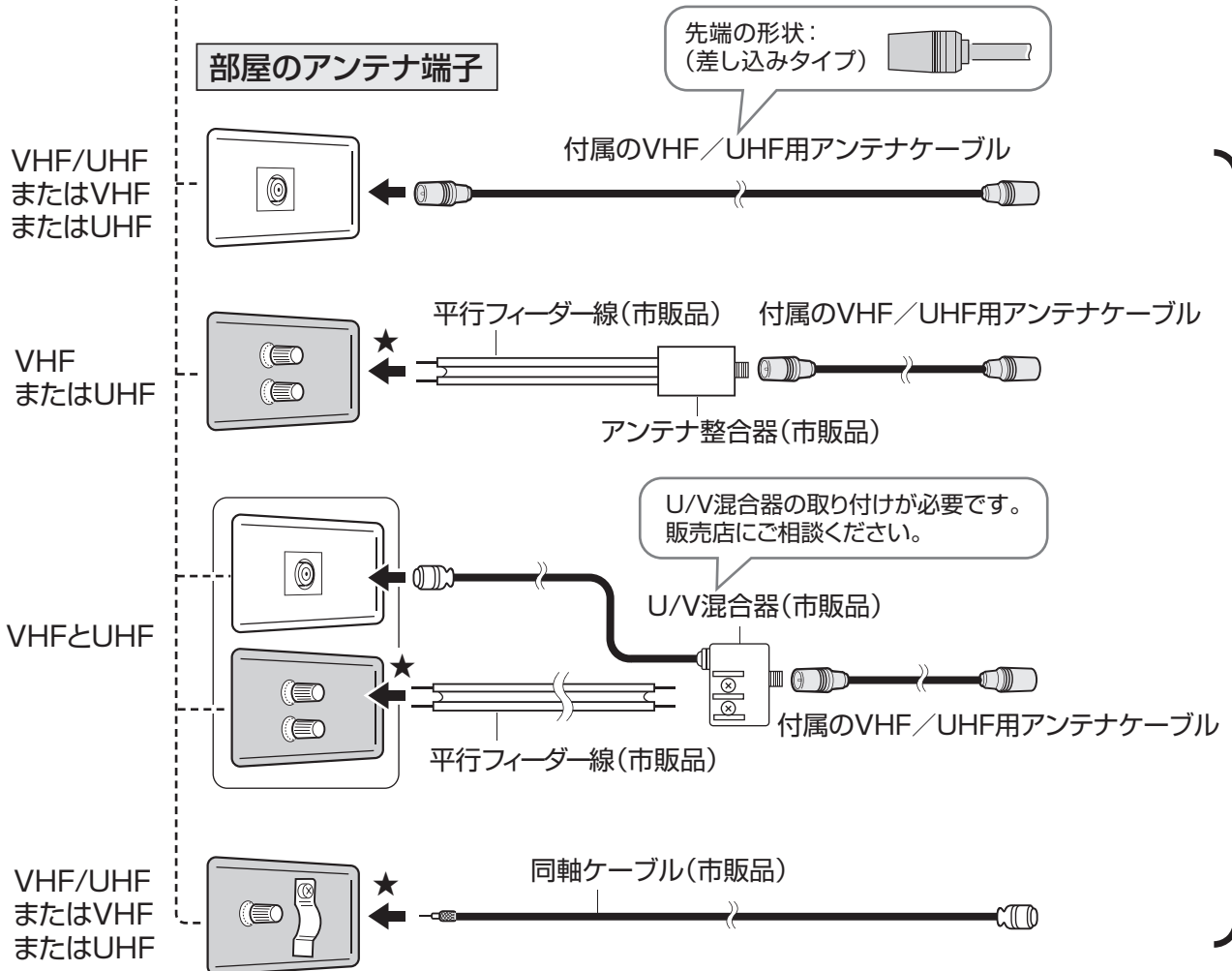
AQUOS接続クイックガイドの手順4

地上アナログ放送や地上デジタル放送を視聴するためのアンテナ接続

■ 地上アナログ放送と地上デジタル放送を視聴するときは、混合器をご使用ください。



部屋のアンテナ端子の種類や使用するアンテナ線に応じて接続してください。



★のタイプの端子をご使用の場合、画面にノイズが出る場合があります。


ご注意

- アンテナ端子にビデオデッキやDVDレコーダーなどの外部機器の映像・音声出力を接続しないでください。故障の原因となります。

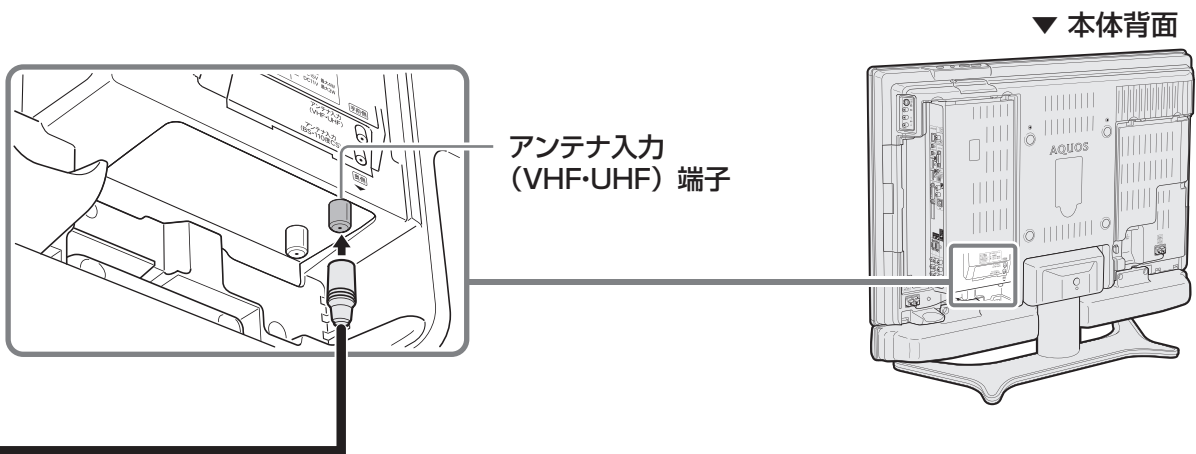
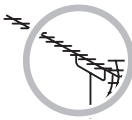
地上デジタル放送を受信する場合は

- UHF対応のアンテナを使用します。VHFアンテナでは受信できません。現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。(※一部取り替えや調整が必要な場合もあります。また、地域によってはブースターの追加などが必要になることがあります。)

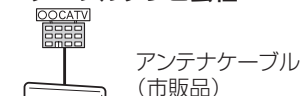
VHFアンテナ



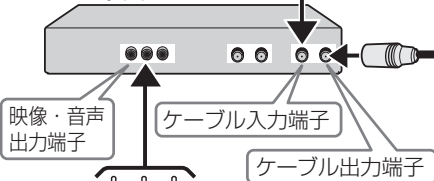
UHFアンテナ


地上デジタル放送をCATVパススルー*で受信する場合

- VHF/UHFアンテナと同じ接続をします。CATVによる地上デジタル放送の視聴方法については、お客さまが契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。(※CATVパススルー…60ページをご覧ください。)

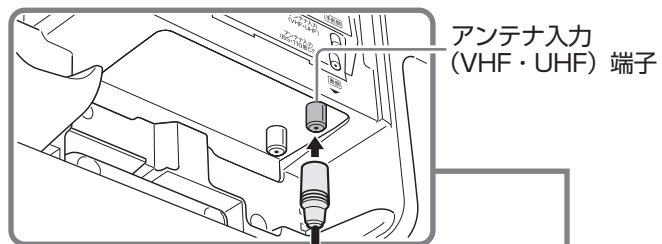
▼ケーブルテレビ会社


アンテナケーブル (市販品)

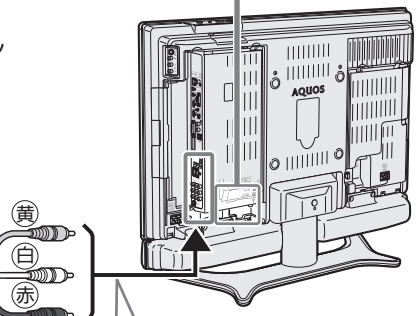
▼ケーブルテレビボックス


映像・音声ケーブル(市販品)

付属のVHF/UHF用アンテナケーブル



アンテナ入力 (VHF・UHF) 端子

▼本体背面


映像・音声入力端子 (入力1または入力2)へ

- 接続の一例です。ケーブルテレビボックスにより接続のしかたは異なります。

BS・110度CSデジタル 共用アンテナをつなぐ

AQUOS接続クイックガイドの手順4

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送を視聴するためのアンテナ接続

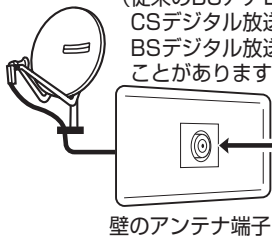
- アンテナ入力(BS・110度CS)端子にアンテナ線を接続するときは、必ずアンテナ電源の設定を「切」にしておいてください。(64ページ参照) ※工場出荷時、アンテナ電源の設定は「切」になっています。
- ブースターや分配器をご使用になる場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているものをご使用ください。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

BS・110度CS共用アンテナを個人で 設置しているとき

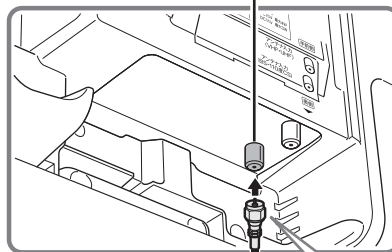


- BS・110度CS共用アンテナからの衛星放送用ケーブル(同軸ケーブル)をつなぎます。この端子は、BS・110度CSアンテナに取り付けられたBS・110度CSコンバーターに+15V/+11Vの電源を供給する働きももっています。

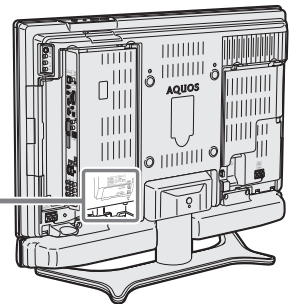
市販のBS・110度CS共用アンテナ
(従来のBSアナログ用アンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。また、BSデジタル放送も場合によっては映らないことがあります。)



アンテナ入力 (BS・110度CS) 端子



▼本体背面



付属のBS・110度CS用
アンテナケーブル
先端の形状：
先端に六角形の金属プラグが
付いているもの
(先端金属ネジ止めタイプ)

※市販のアンテナ線を使
うときは110度CS帯域
(2150MHz)まで対
応しているものをご使
用ください。
(例：S-5C-FB)

※スパナなどの工
具で強く締め付け
ないでください。
故障する場合があ
ります。

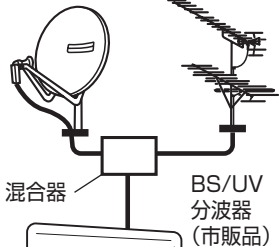


接続後、アンテナ電源の設定を「入」または「電源連動」にします。(64ページ)

マンションなどの共聴システムで接続するとき (BS・110度CSとUHF/VHFが混合されているとき)



BS・110度CS 共用アンテナ U/V混合
アンテナ

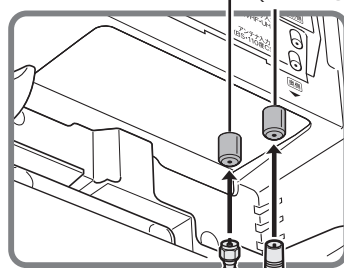


壁のアンテナ端子

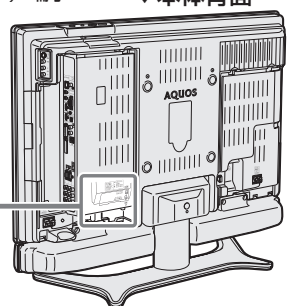
BS/UV分波器は金属シールドタイプで
110度CS帯域(2150MHz)まで
対応したものをご使用ください。

付属のBS・110度CS用
アンテナケーブル
詳しくは上の「BS・110度
CS共用アンテナを個人で設
置しているとき」の接続図を
ご覧ください。

アンテナ入力
(BS・110度CS) 端子



アンテナ入力
(VHF・UHF) 端子



▼本体背面

付属のVHF/UHF用
アンテナケーブル
先端の形状：
(差し込みタイプ)

接続後、アンテナ電源の設定が「切」になっていることを確認します。(64ページ)

電源コードをつなぐ AQUOS接続クイックガイドの手順7

ご注意 接続が終わるまでは、電源スイッチを「入」にしないでください。

- 付属の電源コードの本体側プラグを、本体背面右側の「AC入力 100V」端子に接続し、コンセント側プラグをご家庭のコンセントに接続します。

▼本体背面

電源コード接続部 (AC入力 100V)

ケーブルクランプにケーブルを通し、固定します。

付属の電源コード

家庭用電源コンセント (AC100V)

本体側プラグ

コンセント側プラグ

・本機は主電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

ご注意

- ・電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- ・電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」や「PPV番組の購入履歴」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。（「PPV番組の購入履歴」など、再設定できないものもあります。）
- ・使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。内蔵メモリーに格納されたデータがこわれることがあります。

アンテナや電源の接続

電源コードをつなぐ/ケーブル処理のしかた
B.S.i10度CSデジタル共用アンテナをつなぐ

ケーブル処理のしかた

- 本体背面の端子部につないだケーブル類は、下図のように、付属のケーブルクランプを使って配線すると、すっきりまとめることができます。

① 付属のケーブルクランプを図の位置に止めてケーブルを固定します。

▼カバーをはずしたところ

付属のケーブルクランプ

本体背面の穴に、穴位置の角度に合わせて挿入して取り付けます。

▼本体背面

② 端子カバーの開口部からケーブルを出します。

③ ケーブルクランプをスタンドに差し込んでケーブルを通します。

付属のケーブルクランプ

スタンドの穴に挿入して取り付けます。

・端子カバーの取り付けかたは199ページをご覧ください。

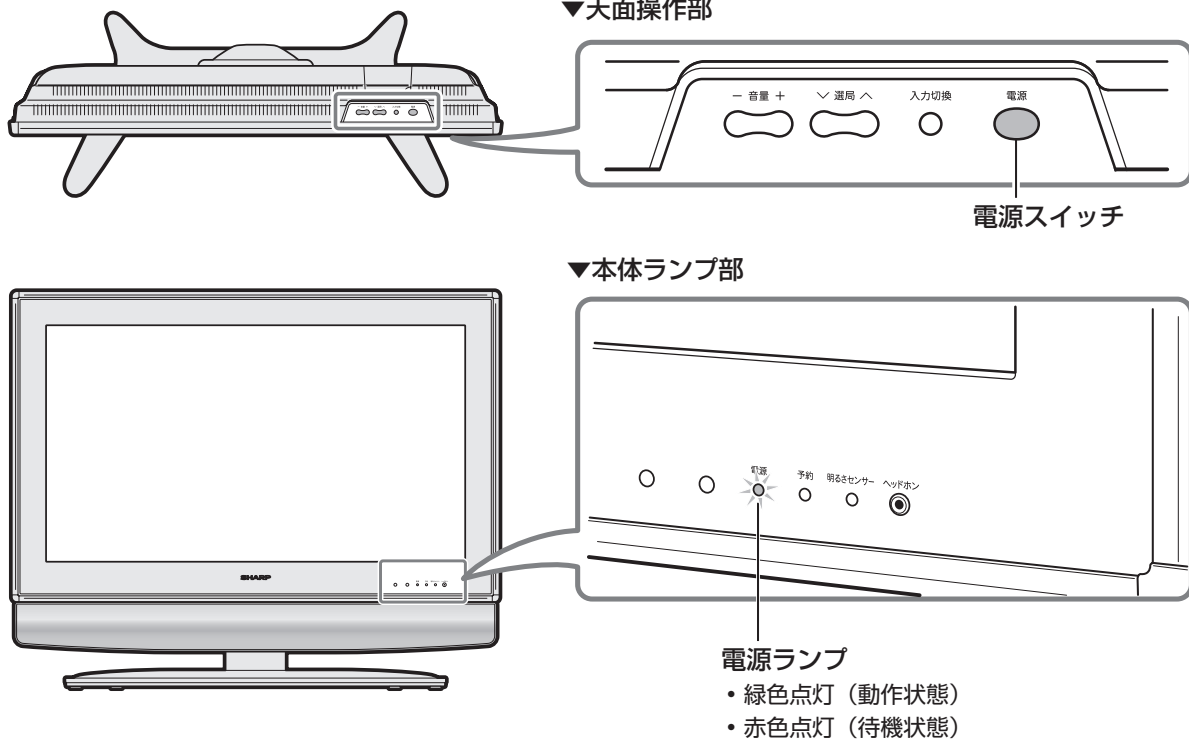
電源を入れる

AQUOS接続クイックガイドの手順8

■ 各種ケーブルの接続が済んだら、本機の電源を入れます。

1 本機、天面操作部の電源スイッチを押し、電源を「入」にする

- ・電源ランプが緑色に点灯します。（動作状態）



2 電源スイッチを「入」にした後は、リモコンの電源ボタンで電源を入/切することができます

- ・電源「切」の状態（待機状態）のとき、電源ランプは赤色に点灯します。



クイック起動機能について

- ・リモコンで電源を「入」にしたとき、起動時間を短縮してすぐに操作できる状態にする機能です。（この機能を使用すると待機時の消費電力がアップしますので、あらかじめ同意の上でこの機能をご使用ください。）設定の方法は161ページをご覧ください。

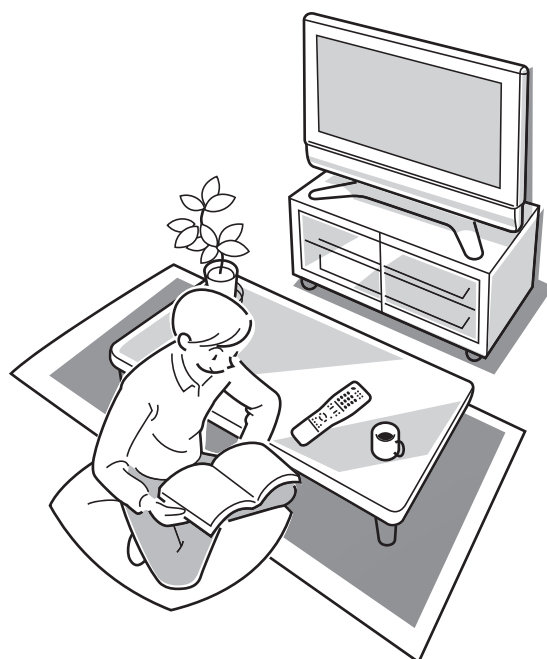
おしらせ

- ・本機は電源待機状態のときでも、デジタル放送局と通信を行います。
- ・本機の電源を「切」にしても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。（本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。）



操作の前に

	ページ
デジタル放送について	38
デジタル放送の特長	38
110度CS デジタル放送のアンテナについて	39
110度CS デジタル放送の専用サービス	39
BS・110度CS デジタル放送の有料放送を視聴するための 手続き	40
地上デジタル放送について	41
メニューについて	42
メニューの基本操作	42
メニュー項目の一覧	43
メニューなどの表示言語を選ぶ	44
Switching the Display Language to English	44

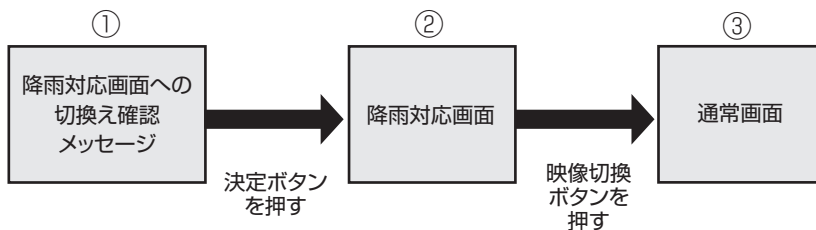


デジタル放送について

デジタル放送の特長

■デジタル放送には、次のような特長があります。

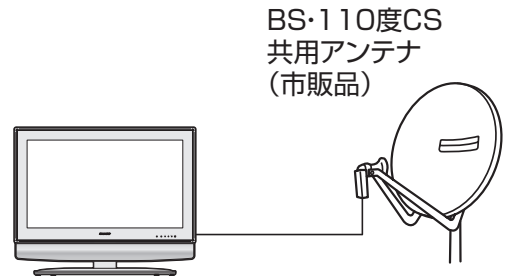
- 高画質 高画質なハイビジョン放送が多く放送されています。
- 高音質 高音質な5.1チャンネル・サラウンド音声の放送サービスがあります。
- データ放送サービス 映像・音声以外に、文字や図形などのデータ放送サービスがあります。テレビ番組に連動したサービスと、独立したデータ放送サービスがあります。
- 多チャンネル放送 様々なジャンルの多数のチャンネルが楽しめます。
- マルチチャンネル放送 一つの放送局が複数の番組を放送するサービスです。
- 複数音声放送 ステレオやモノラルの2ヶ国語放送以外に、迫力ある5.1チャンネル・サラウンド音声などの放送サービスもあります。
- 臨時放送(臨時編成サービス) スポーツ中継の延長などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り替えできます。
- イベントリレーサービス スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り替えできます。延長された番組を録画予約していた場合、自動的に追従します。
- 緊急警報放送 地震などの際の緊急警報放送(臨時に行うマルチチャンネル放送)です。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り替えできます。
- マルチビューサービス 一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大三つの映像が放送されるサービスです。映像切換ボタンで切り替えできます。
- 降雨対応放送(BSのみ) 衛星放送では、雨や雪により電波が減衰して放送が受信困難になる場合があります。このため、画質や音質を落として電波減衰時にも受信しやすい映像・音声を放送するサービスです。電波減衰時には案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り替えできます。元の映像へは、映像切換ボタンで戻れます。



110度CSデジタル放送のアンテナについて

アンテナについて

- 110度CSデジタル放送を受信するには、BS・110度CSデジタル放送共用のアンテナ(市販品)が必要です。従来のCSアンテナやBSアナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応した機器に交換する必要があります。



お買い上げ後、はじめてCSチャンネルを選局するときは

- CSネットワーク情報を取得するため、次の手順で操作してください。
 - 放送切換ボタンの「CS」を押します。そのまま5秒程お待ちください。
 - リモコンのチャンネルボタン①を押します。そのまま5秒程お待ちください。
 - 番組表を押して、選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認します。
 - 選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合は、チャンネルボタン①または②を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、再度5秒程度お待ちください。

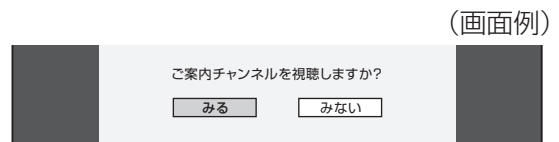


110度CSデジタル放送の専用サービス

110度CSデジタル放送では、つぎのような専用サービスがあります。

■ ご案内チャンネルの表示

お客さまが、未契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。



■ ブックマーク

コンテンツ画面にブックマークアイコン*が表示されているときは、その情報(ブックマーク記録コンテンツ)を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。

*「ブックマーク」とは、しおりのことです。画面によっては、特定のページを表示するためのアイコン(絵文字)が表示されます。それが「ブックマークアイコン」です。

■ ボード(掲示板)

プラットフォーム(スカパー!110、WOWOWデジタルプラス)単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード(掲示板)に表示されます。メニューの「お知らせ」からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。

詳しくは174ページをご覧ください。



デジタル放送について(つづき)

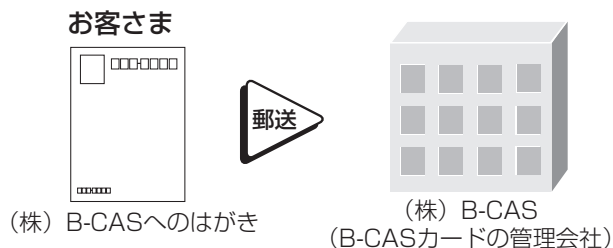
BS・110度CSデジタル放送の有料放送を視聴するための手続き

■ BSデジタル放送の有料放送(WOWOW、スターチャンネル)や110度CSデジタル放送を視聴するには、つぎの2つの手続きが必要です。

①(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにB-CASカードの登録をする

((株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。)

B-CASカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入の上、投函してください。詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。

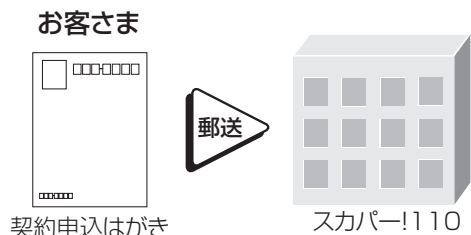
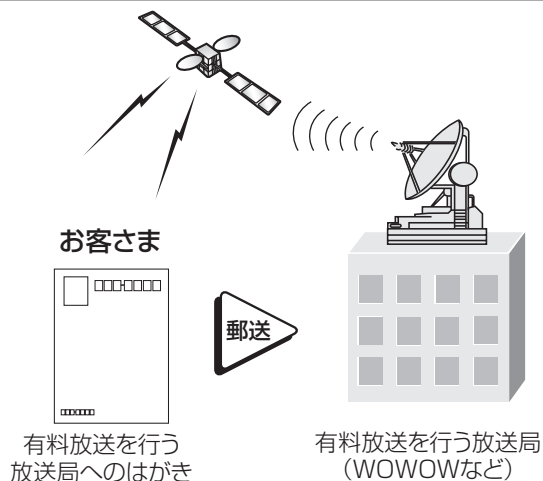


②視聴したい放送局やプラットフォーム(運営会社)に申し込む

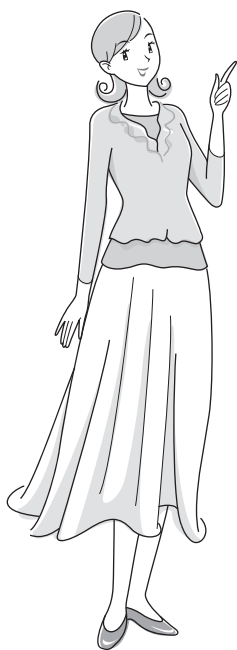
110度CSデジタル放送は有料放送です(一部、無料放送もあります)。視聴するためには、各プラットフォーム(スカパー! 110、WOWOWデジタルプラス)*と個別に契約する必要があります。

契約したいプラットフォームの契約申込書に必要事項をご記入のうえ、投函してください。

詳しくは、スカパー! 110、WOWOWデジタルプラスのカスタマーセンターにお問い合わせください。



※ 各プラットフォームの社名は変更される場合があります。



BSデジタル放送や110度CSデジタル放送には無料放送と有料放送(WOWOWなど)があります。有料放送を視聴したいときは、必ず視聴手続きをしてください。未契約の場合は、視聴および録画はできません。



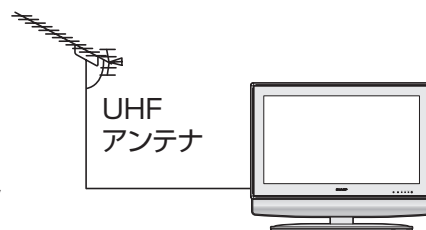
・本機は、契約データの受信のために、電源「入」以外のときでも一時的に動作することがあります。(この場合、画像が表示されたり音声が出たりはしません。)

地上デジタル放送について

- 高品質な映像と音声、テレビ番組に連動したデータ放送など、いままでの地上アナログ放送にはなかった新しい放送サービスです。

アンテナについて

- 地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナを使用します。現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。(※一部取り替えや調整が必要な場合もあります。)
VHFアンテナでは受信できません。ご使用のアンテナがVHFアンテナのみの場合は、UHFアンテナの追加が必要になります。
(**ご注意**: アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。)



アナログ放送からデジタル放送への移行について

- 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、2006年末までに全国で放送が開始される予定です。受信可能エリアは、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

地上デジタル放送のCATV放送対応について

- 本機で受信できるケーブルテレビ(CATV)の方式は「パススルー方式」(UHF帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF帯)です。※トランスモジュレーション方式には対応していません。



- データ放送(BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタル)の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。



- ARIB放送規格の変更により、メニュー等の仕様が変わる場合があります。

メニューについて

■ テレビ画面にメニューを表示させて、リモコン操作で映像や音声などの調整や各種機能の設定ができます。ここではメニューの基本的な使いかたについて説明します。

メニューの基本操作

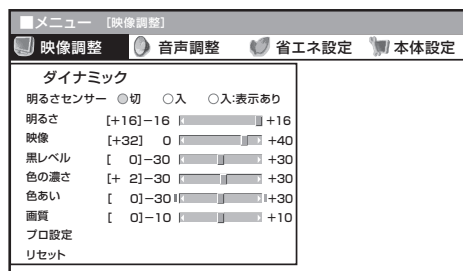
▼リモコン



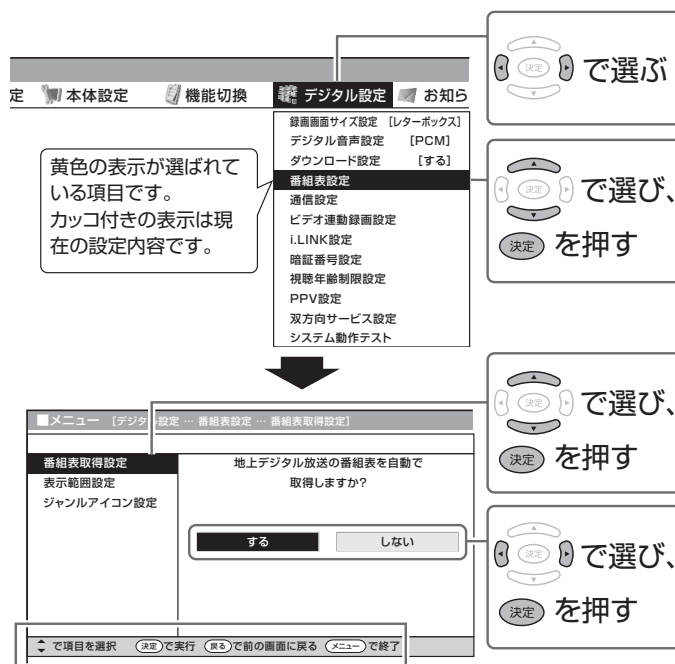
(例: 番組表取得設定を行う場合)

1 **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する

▼メニュー画面



2 ① **決定** (カーソルボタン) を押し、項目を選ぶ
 ② **決定** を押し、先に進んだり、選んだ項目を確定する
 ・ 数値を変更するときは、**決定** で変更します。



ガイド表示

表示されている画面の操作方法を案内しています。操作が分からなくなったときにご活用ください。

メニュー画面を消したいときは

- メニュー **終了**
- ・ **メニュー** または **終了** を押します。
- ・ メニュー画面表示中に、約1分間何も操作しない場合も消えます。

一つ前の画面に戻りたいときは

- 戻る
- ・ **戻る** を押します。








お知らせ

- ・ 条件によりメニュー項目に⊙マークがつき、灰色で表示される場合がありますが、その項目は選択することができません。
- ・ メニュー画面の表示内容は変更される場合があります。

メニュー言語の切換えについて

- ・ メニューを英語で表示することもできます。日本語／英語の切換えの操作方法については、**44**ページをご覧ください。
- ・ See page 44 if you wish to display menu screens in English.

メニュー項目の一覧 (入力5~入力7選択時は、メニュー項目が多少異なります。→192ページ)

■メニュー	
 映像調整 ^{※1} 映像をお好みの状態に調整する項目です。	明るさセンサー／明るさ／映像／黒レベル／色の濃さ／色あい／画質 150・151 ページ プロ設定 151 ページ
	高音／低音／バランス 153 ページ サラウンド 153 ページ
 音声調整 ^{※1} 音声をお好みの状態に調整する項目です。	無信号オフ 162 ページ 無操作オフ 162 ページ オフタイマー 162 ページ
	電力資源を有効に使用するための省エネ機能を設定する項目です。
 省エネ設定 電力資源を有効に使用するための省エネ機能を設定する項目です。	地域設定 ^{※2} 58 ページ チャンネル設定 ^{※2} 47・60 ページ アンテナ設定 ^{※2} 64 ページ スピーカー設定 132・156 ページ 入力スキップ設定 105・107 ページ 入力表示選択 ^{※3} 117 ページ
	位置調整 148 ページ オートワイド 146 ページ 映像反転 148 ページ クイック起動設定 161 ページ Language(言語設定) 44 ページ 個人情報初期化 189 ページ
 本体設定 使用環境に合わせた設置調整に関する機能の項目です。	HDMIコントロール設定 168 ページ 3次元ノイズリダクション ^{※4} 152 ページ MPEGノイズリダクション ^{※4} 152 ページ 入力選択 ^{※5} 116 ページ
	入力4端子設定 114 ページ QS駆動 152 ページ センタースピーカー入力 133 ページ デジタル固定 ^{※2} 115 ページ 字幕表示設定 ^{※2} 171 ページ 番組名表示設定 ^{※2} 171 ページ 映像オフ 152 ページ
 機能切換 本機のいろいろな機能の設定項目です。	録画面サイズ設定 ^{※2} 170 ページ デジタル音声設定 ^{※2} 131 ページ ダウンロード設定 ^{※2} 188 ページ 番組表設定 ^{※2} 84 ページ 通信設定 ^{※2} 68~70・177 ページ ビデオ連動録画設定 ^{※2} 111 ページ
	i.LINK設定 120 ページ 暗証番号設定 ^{※2} 172 ページ 視聴年齢制限設定 ^{※2} 172 ページ PPV設定 ^{※2} 172 ページ 双方向サービス設定 ^{※2} 176 ページ システム動作テスト ^{※2} 71 ページ
 デジタル設定 デジタル放送を視聴するための設定項目です。	受信メッセージ一覧 174 ページ ボード 174 ページ 受信機レポート 174 ページ B-CASカード番号表示 174 ページ PPV購入履歴 174 ページ
	受信メッセージ一覧 174 ページ ボード 174 ページ 受信機レポート 174 ページ B-CASカード番号表示 174 ページ PPV購入履歴 174 ページ
 お知らせ 本機が受信したメッセージなどを確認するための項目です。	受信メッセージ一覧 174 ページ ボード 174 ページ 受信機レポート 174 ページ B-CASカード番号表示 174 ページ PPV購入履歴 174 ページ
	受信メッセージ一覧 174 ページ ボード 174 ページ 受信機レポート 174 ページ B-CASカード番号表示 174 ページ PPV購入履歴 174 ページ

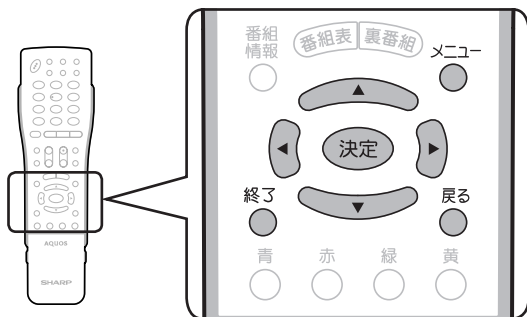


- ※1 AVポジションごとに設定できます。また、AVポジションごとに工場出荷時の設定が異なります。
- ※2 テレビ視聴時のみ表示されます。
- ※3 入力1~7選択時のみ表示され、それぞれで設定できます。
現在選択されている入力により、表示項目が異なります。
- ※4 各入力系統で設定できます。
- ※5 入力1~4,7選択時のみ表示され、それぞれで設定できます。
- ・条件によりメニュー項目に⓪マークがつき、灰色で表示される場合がありますが、その項目は選択することができません。

メニューについて(つづき)

メニューなどの表示言語を選ぶ

- メニューなどの画面表示を日本語にするか英語にするか選ぶことができます。

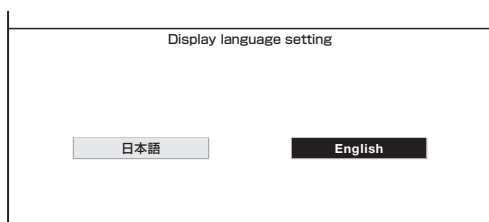


[例] 表示言語を英語にする

- 1 メニュー画面から「本体設定」→「Language(言語設定)」を選び、「決定」を押す



- 2 リモコンのボタンで「English」を選び、「決定」を押す



- 画面表示が英語になります。

操作終了する場合は

- メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は 戻る を押ししてください。

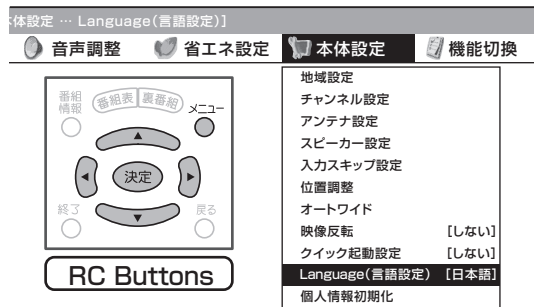
Switching the Display Language to English

- Using the menu screen, you can switch the on-screen display language to English.

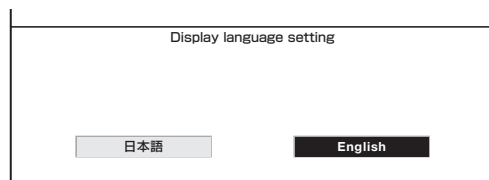
- 1 Press **メニュー** (menu) to display the menu screen.
- 2 Press **決定** to select “本体設定” (Setup).



- 2 Press **決定** to select “Language (言語設定)”, then press **決定** (enter).



- 3 Press **決定** to select “English”, then press **決定** (enter).



- The menu screen is now displayed in English.

To finish this operation

- Press **メニュー** (menu) or **終了** (finish) to return to normal screen.
- Press **戻る** to return to the previous screen.

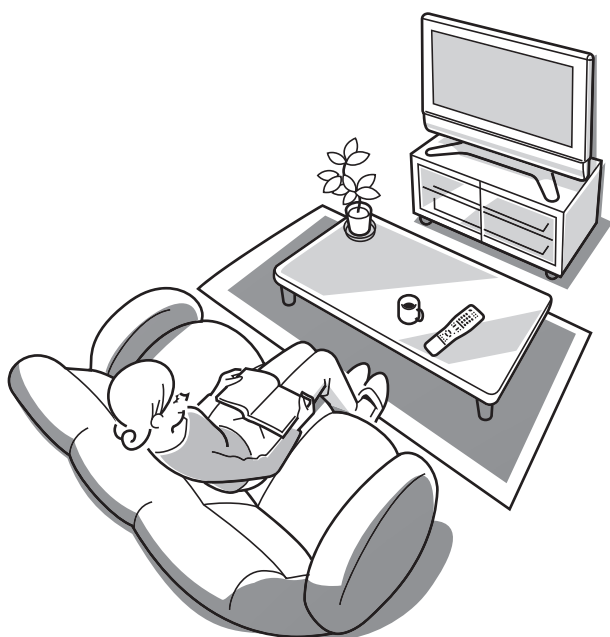
受信設定

ページ

受信設定について.....	46
地上アナログ放送の受信設定	46
デジタル放送の受信設定	46
地上アナログ放送のチャンネルを設定する..	47
初めて地上アナログ放送のチャンネルを設定する.....	47
地域番号早見表	48
地域番号一覧表	50
個別設定	54
受信チャンネル.....	54
チャンネル表示.....	54
受信微調整	54
スキップ	54
B-CASカードを登録・挿入する.....	56
B-CASカードを登録する.....	56
B-CASカードおよびコピー制御信号についてのお知らせ.....	56
B-CASカードを挿入する.....	57
地域設定をする.....	58
地域と郵便番号を設定する	58
地域選択	58
郵便番号設定	59

ページ

地上デジタル放送のチャンネルを設定する..	60
地上デジタル放送のチャンネル設定について	60
地上デジタル放送の受信チャンネル番号・	
枝番について.....	60
地上デジタル放送のCATV放送対応について.....	60
初めて地上デジタル放送のチャンネルを設定する.....	61
個別設定.....	62
登録先の数字ボタンを変更する.....	62
枝番を変更する.....	62
視聴しないチャンネルをスキップする.....	62
デジタル放送を視聴するための設定をする..	64
アンテナ設定	64
デジタル放送の双方向通信をするための	
設定をする.....	66
電話回線に接続する.....	66
電話回線の設定	68
電話会社設定	70
システム動作テストを行う	71
BS・110度CSデジタル放送の	
チャンネルスキップ設定	72



受信設定について

- 「地上アナログ放送」が見たい場合は、下の「地上アナログ放送の受信設定」の設定を行ってください。
- 「地上デジタル放送」が見たい場合は、下の「デジタル放送の受信設定」の1～3の設定を行ってください。
- 「BS・110度CSデジタル放送」が見たい場合は、下の「デジタル放送の受信設定」の1・4の設定を行ってください。
- 「デジタル放送の有料番組や双方向通信を楽しみたい」場合は、下の「デジタル放送の受信設定」の5と、「双方向通信を利用する」(175ページ)の設定を行ってください。

地上アナログ放送の受信設定

- 従来のVHF・UHF放送の受信設定です。工場出荷時は、東京地区で受信できるVHFチャンネルが設定されています。受信設定の方法には「自動」「地域番号」「追加」「個別」の4つの方法があります。

- 初めて設定するときや引越しなどで再設定するとき

「地上アナログー自動」(47ページ)

- 自動設定で見たいチャンネルがすべて受信できず、お住まいの地域の地域番号を一覧表から選んで設定するとき

「地上アナログー地域番号」(47ページ)

- 地域番号設定の後、空きチャンネルに自動で追加登録するとき

「地上アナログー追加」(47ページ)

- 1局ずつ設定するときやスキップ設定するとき

「地上アナログー個別」(54ページ)

デジタル放送の受信設定

- B-CASカード(56ページ)を登録・挿入してから、地域設定とチャンネル設定をしてください。
- デジタル放送の受信設定の流れは、次のとおりです。

1. B-CASカードを登録・挿入する(56ページ)

- デジタル放送を視聴するときには、B-CASカードを必ず登録・挿入してください。

2. 地域設定をする(58ページ)

- 地上デジタル放送の受信や、お住まいの地域に向けた情報を視聴するために必要な設定です。

3. 地上デジタル放送のチャンネル設定をする(60ページ)

- 地上デジタル放送の受信や、地域情報を視聴するために必要な設定です。

- 初めて設定するときや引越しなどで再設定するとき

「地上デジタルー自動」(61ページ)

- 自動設定の後、空きチャンネルに自動で追加登録するとき

「地上デジタルー追加」(61ページ)

- 1局ずつ設定するときや、スキップ設定するとき

「地上デジタルー個別」(62ページ)

4. BS・110度CSデジタル放送のための設定(アンテナ設定)(64ページ)

- BS・110度CSデジタル共用アンテナを初めて設置したときや、引越しなどでデジタル放送用アンテナを移動したときに必要な設定です。

5. デジタル放送の双方向通信のための設定(66ページ)

- デジタル放送の双方向番組に参加したい場合や有料放送を受信したい場合に必要な設定です。

6. システム動作テスト(71ページ)

- B-CASカードが正しく挿入されているか、電話回線が正しく接続されているかをテストできます。

7. BS・110度CSデジタル放送のチャンネルスキップ設定(72ページ)

- 選局(ハ順/V逆)ボタンで選局するときに、視聴しないBS・110度CSデジタルチャンネルを飛ばして見たい場合に設定します。

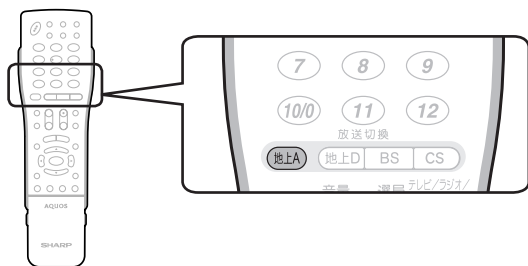
地上アナログ放送のチャンネルを設定する

AQUOS接続クイックガイドの手順9

初めて地上アナログ放送のチャンネルを設定する

- 使用する地域の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送電波(チャンネル)を自動的にキャッチして、記憶させることができます。初めてチャンネル設定するときには、この操作を行ってください。
- 記憶できるチャンネルは、最大12局です。記憶された局の1~12チャンネルは、リモコンのチャンネルボタン(1~12)で選局できます。
 - 2回目以降にこの操作を行ったときは、現在登録されているチャンネルを消して新たに登録しなおします。

1 「地上A」を押し、地上アナログ放送を選ぶ



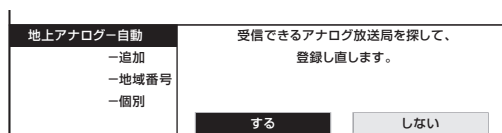
2 メニュー画面から「本体設定」-「チャンネル設定」を選び、「決定」を押し



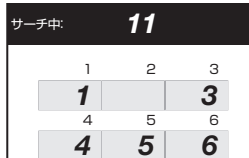
3 「地上アナログ」で「決定」を押し

4 ① 「地上アナログー自動」を選び、「決定」を押し

② 「する」を選び、「決定」を押し



- ## 5
- 自動チャンネル設定が始まり、画面左上に「サーチ中」が表示されます。
 - 見つかった放送チャンネルが表示されていきます。
 - 放送チャンネルが1つも見つからなかった場合は、サーチ開始前に設定されていたチャンネルが表示されます。



- チャンネル設定が終わると「登録しました」と表示され、しばらくすると手順2の状態に戻ります。これで、探し出されたチャンネルが記憶されました。



- 登録完了まで電源を切らないでください。



「地上アナログー地域番号」について

- 「地上アナログー自動」を行っても見たいチャンネルがすべて受信できなかった場合、「地域番号早見表」(48・49ページ)、「地域番号一覧表」(50~53ページ)で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認し、手順4の①で「地上アナログー地域番号」を選びます。お住まいの地域にもっとも近い都市名の地域番号を数字ボタンで入力し、「開始」で決定ボタンを押します。

「地上アナログー追加」について

- 空きチャンネルに追加できる放送局がないかどうかを自動で探したい場合、手順4の①で「地上アナログー追加」を選びます。見つかったチャンネルが画面右側に表示されていきます。

受信設定
地上アナログ放送のチャンネルを設定する
受信設定について

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)



- ・地域番号一覧表(50~53ページ)に掲載されている都市の近郊にお住まいの場合、掲載されているチャンネルと放送局名が、現在受信しているチャンネルと一致している場合は、その都市の地域番号で設定してください。
- ・地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、「地上アナログ追加」(47ページ)もしくは個別設定(54ページ)をしてください。
- ・地域番号を設定したときに、地域番号一覧表(50~53ページ)に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。(地域番号「000」は除く)

メニュー画面について

- ・メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。
- ・地域番号設定をした後、「地上アナログ追加」を実行すると、受信できる放送局が増える場合があります。(UHF放送が受信できる地域など)



地域番号早見表

五十音	都 市 名	地域番号	五十音	都 市 名	地域番号	
あ	会 津 若 松 市	021	お	小 樽 市	007	
	青 森 市	010		小 田 原 市	035	
	明 石 市	063		帯 広 市	005	
	昭 島 市	030		小 山 市	027	
	秋 田 市	015	か	各 務 原 市	106	
	阿 久 根 市	095		加 古 川 市	063	
	上 尾 市	027		鹿 児 島 市	094	
	朝 霞 市	027		樺 原 市	065	
	旭 川 市	002		柏 市	029	
	足 利 市	027		春 日 井 市	054	
	厚 木 市	033		春 日 部 市	027	
	網 走 市	001		門 真 市	061	
	我 孫 子 市	029		金 沢 市	041	
	尼 崎 市	061		鎌 倉 市	033	
安 城 市	054	刈 谷 市	054			
い	飯 田 市	045	川 口 市	027		
	池 田 市	061	川 越 市	027		
	生 駒 市	061	川 崎 市	033		
	石 巻 市	014	河 内 長 野 市	061		
	和 泉 市	061	川 西 市	064		
	伊 勢 崎 市	025	き	木 更 津 市	029	
	伊 丹 市	061		岸 和 田 市	061	
	市 川 市	029		北 九 州 市	084	
	一 宮 市	054		北 見 市	009	
	市 原 市	029		岐 阜 市	047	
	茨 木 市	061		京 都 市 1	060	
	今 治 市	081		京 都 市 2	098	
	入 間 市	027		桐 生 市	102	
	い わ き 市	020	く	釧 路 市	004	
	岩 国 市	077		熊 谷 市	103	
	う	宇 治 市		060	熊 本 市	090
		宇 都 宮 市		101	倉 敷 市	070
		宇 部 市		076	久 留 米 市	085
浦 安 市		029		呉 市	073	
え	海 老 名 市	033	こ	高 知 市	082	
	江 別 市	001		甲 府 市	043	
お	青 梅 市	030		神 戸 市	061	
	大 分 市	091		郡 山 市	019	
	大 垣 市	047		小 金 井 市	030	
	大 阪 市	061		越 谷 市	027	
	大 館 市	016		小 平 市	030	
	大 津 市	058		小 牧 市	054	
	大 牟 田 市	086		小 松 市	041	
	岡 崎 市	054		さ	さ い た ま 市	027
	岡 山 市	070	堺 市		061	
	沖 縄 市	096	佐 賀 市		087	

五十音	都 市 名	地域番号	五十音	都 市 名	地域番号
さ	酒 田 市	018	は	八 戸 市	011
	相 模 原 市	033		羽 曳 野 市	061
	佐 倉 市	029		浜 田 市	069
	佐 世 保 市	089		浜 松 市	050
	札 幌 市	001		半 田 市	054
	座 間 市	033		東 大 阪 市	061
	狭 山 市	027		東 久 留 米 市	030
し	静 岡 市	049	東 村 山 市	030	
	下 関 市	075	彦 根 市	059	
	周 南 市	074	日 立 市	023	
	上 越 市	038	ひ たち な か 市	022	
す	吹 田 市	061	日 野 市	030	
	鈴 鹿 市	057	姫 路 市	062	
せ	瀬 戸 市	054	枚 方 市	061	
	仙 台 市	013	平 塚 市	034	
そ	草 加 市	027	弘 前 市	010	
	大 東 市	061	広 島 市	071	
た	高 岡 市	040	福 井 市	042	
	高 崎 市	025	福 岡 市	083	
	高 槻 市	061	福 島 市	019	
	高 松 市	078	福 山 市	072	
	宝 塚 市	061	福 藤 枝 市	053	
	立 川 市	030	藤 沢 市	033	
	多 摩 市	105	富 士 市	051	
	茅 ヶ 崎 市	034	富 士 宮 市	051	
ち	千 葉 市	029	府 中 市 (東 京)	030	
	調 布 市	030	船 橋 市	029	
	津 市	057	別 府 市	091	
つ	つ く ば 市	029	防 府 市	074	
	土 浦 市	029	前 橋 市	025	
	鶴 岡 市	018	町 田 市	033	
と	東 京 2 3 区	030	松 江 市	068	
	徳 島 市	097	松 阪 市	057	
	所 沢 市	027	松 戸 市	029	
	鳥 取 市	067	松 原 市	061	
	苫 小 牧 市	006	松 本 市	046	
	富 山 市	039	松 山 市	079	
	豊 川 市	055	三 郷 市	027	
	豊 田 市	056	三 島 市	052	
	豊 中 市	061	三 鷹 市	030	
	豊 橋 市	055	水 戸 市	022	
	富 田 林 市	061	都 城 市	092	
	長 岡 市	037	宮 崎 市	092	
	長 崎 市	088	武 蔵 野 市	030	
長 野 市	044	室 蘭 市	008		
流 山 市	029	盛 岡 市	012		
名 古 屋 市	054	守 口 市	061		
那 覇 市	096	矢 板 市	100		
奈 良 市	065	焼 津 市	049		
習 志 野 市	029	八 尾 市	061		
に	新 潟 市	037	八 千 代 市	029	
	新 座 市	027	八 代 市	090	
	新 居 浜 市	080	山 形 市	017	
	西 宮 市	061	山 口 市	074	
ぬ	沼 津 市	052	大 和 市	033	
	寝 屋 川 市	061	横 須 賀 市	033	
ね	野 田 市	029	横 浜 市	033	
	延 岡 市	093	四 日 市 市	057	
の	函 館 市	003	米 子 市	068	
	秦 野 市	036	和 歌 山 市 1	107	
は	八 王 子 市	104	和 歌 山 市 2	099	
			ふ		
			へ		
			ほ		
			ま		
			み		
			む		
			も		
			や		
			よ		
			わ		

受信設定

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

・工場出荷時は、地域番号「000」に設定されています。



地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

地域番号一覧表

リモコン番号			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
工場出荷時設定	000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
北海道	札幌	001	1	2	3	17	5	6	27	8	35	10	11	12
			北海道放送		NHK 総合	テレビ北海道	札幌テレビ		北海道文化放送	北海道テレビ		NHK 教育		
	旭川	002	1	2	33	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				NHK 教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
	函館	003	21	27	35	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ	NHK 総合		北海道放送					NHK 教育	
	釧路	004	1	2	39	41	5	6	7	8	9	10	11	12
				NHK 教育	北海道テレビ	北海道文化放送			札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
	帯広	005	32	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道文化放送				北海道テレビ	NHK 総合		北海道放送					札幌テレビ		NHK 教育
苫小牧	006	47	49	51	53	55	57	61	8	9	10	11	12	
		テレビ北海道	NHK 教育	NHK 総合	北海道文化放送	北海道放送	札幌テレビ	北海道テレビ						
小樽	007	24	2	26	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
		テレビ北海道	NHK 教育	北海道文化放送	北海道テレビ			札幌テレビ		北海道放送		NHK 総合		
室蘭	008	1	2	29	37	39	6	7	8	9	10	11	12	
			NHK 教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送		
北見	009	1	2	3	4	59	61	7	8	9	10	53	12	
			NHK 教育			北海道文化放送	北海道テレビ	札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送		
青森	010	1	2	3	4	5	6	38	8	34	10	11	12	
		青森放送テレビ		NHK 総合		NHK 教育		青森テレビ		青森朝日放送				
八戸	011	1	2	33	4	31	6	7	8	9	10	11	12	
				青森テレビ		青森朝日放送		NHK 教育		NHK 総合		青森放送テレビ		
岩手	盛岡	012	1	2	3	4	5	6	7	8	31	11	33	
						NHK 総合		IBC テレビ		NHK 教育	岩手朝日テレビ	テレビ岩手		めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1	2	3	4	5	6	32	8	34	10	11	12
			東北放送		NHK 総合		NHK 教育		東日本放送		宮城テレビ			
石巻	014	59	2	51	4	49	6	61	8	55	10	11	57	
		東北放送		NHK 総合		NHK 教育		東日本放送		宮城テレビ				仙台放送
秋田	秋田	015	1	2	3	4	5	6	7	8	9	31	11	37
				NHK 教育									NHK 総合	秋田朝日放送
大館	016	1	2	3	4	5	6	7	8	9	59	11	57	
			(NHK 教育)		(NHK 総合)		(秋田放送テレビ)		NHK 教育	NHK 総合	秋田朝日放送	秋田放送テレビ	秋田テレビ	
山形	山形	017	1	2	3	4	5	36	30	8	9	10	11	38
						NHK 教育		テレビユー山形	さくらんぼテレビ	NHK 総合		山形放送		山形テレビ
鶴岡	018	1	2	3	4	5	6	7	39	9	22	11	24	
		山形放送		NHK 総合			NHK 教育		山形テレビ		テレビユー山形		さくらんぼテレビ	
福島	福島	019	1	2	31	4	33	6	35	8	9	10	11	12
				NHK 教育	テレビユー福島		福島中央テレビ		福島放送		NHK 総合		福島テレビ	
			1	62	3	4	5	58	7	8	9	10	11	60
いわき	020	テレビユー福島		NHK 総合		福島中央テレビ		福島テレビ		NHK 教育		福島放送		
		1	2	3	4	5	6	7	47	9	37	11	41	
会津若松	021	NHK 総合		NHK 教育		福島テレビ		テレビユー福島		福島中央テレビ		福島放送		
		44	2	46	42	5	40	7	38	9	36	11	32	
茨城	水戸	022	NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
			52	2	50	54	5	56	7	58	9	60	11	62
日立	023	NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京	
		40	2	30	36	33	42	7	45	9	59	11	61	
栃木	矢板	100	NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	とちぎテレビ	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
			51	2	49	53	5	55	7	57	31	41	11	44
宇都宮	101	NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ	とちぎテレビ	テレビ朝日		テレビ東京	
		52	2	50	54	40	56	7	58	9	60	48	62	
群馬	前橋	025	NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
			51	2	57	53	40	55	7	35	9	59	41	61
桐生	102	NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京	
		1	2	3	4	16	6	7	8	38	10	11	12	
埼玉	さいたま	027	NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京
			51	2	35	53	5	55	16	57	30	59	11	61
熊谷	103	NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ	放送大学	フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京	

リモコン番号			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル													
			放送局名													
千葉	千葉	029	1	2	3	4	16	6	7	8	42	10	46	12		
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京		
			23区	030	1	2	3	4	14	6	38	8	42	10	46	12
東京	八王子	104	NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBS テレビ	テレビ埼玉	フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京		
			33	2	29	35	40	37	7	31	9	45	11	62		
			多摩	105	49	2	47	51	61	53	7	55	9	57	11	59
神奈川	横浜	033	NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京		
			茅ヶ崎	034	33	2	29	35	5	37	7	39	31	41	11	43
			小田原	035	52	2	50	54	5	56	7	58	46	60	11	62
			秦野	036	47	2	49	51	5	53	7	55	61	57	11	59
新潟	新潟	037	21	2	29	4	5	6	7	8	9	35	11	12		
			新潟テレビ21		テレビ新潟		新潟放送				NHK 総合		新潟総合テレビ		NHK 教育	
富山	富山	039	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	32	34		
			北日本テレビ		NHK 総合								NHK 教育	チューリップ	富山テレビ	
石川	高岡	040	50	2	48	4	5	6	7	8	9	46	42	44		
			北日本テレビ		NHK 総合								NHK 教育	チューリップ	富山テレビ	
石川	金沢	041	1	2	3	4	5	6	25	8	9	33	11	37		
福井	福井	042	39	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
			福井テレビ		NHK 教育			MRO テレビ				NHK 総合		FBC テレビ		
山梨	甲府	043	1	2	3	4	5	6	37	8	9	10	11	12		
長野	長野	044	1	44	50	4	40	6	42	8	46	10	48	12		
			NHK 総合		長野朝日放送		テレビ信州		長野放送		NHK 教育		信越放送			
			飯田	045	44	2	3	4	5	6	7	42	9	40	11	12
岐阜	岐阜	047	長野朝日放送		NHK 教育	NHK 総合		信越放送	テレビ信州	長野放送		長野放送				
			1	44	50	4	48	6	42	8	46	10	40	12		
			NHK 総合		長野朝日放送		テレビ信州		長野放送		NHK 教育		信越放送			
岐阜	各務原	106	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	37		
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ〜テレ	岐阜放送		
静岡	静岡	049	1	2	31	4	33	6	35	8	9	10	11	12		
			NHK 教育		静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK 総合		静岡放送			
			浜松	050	1	30	3	4	5	6	7	8	9	28	11	34
			静岡第一テレビ		NHK 総合			静岡放送		NHK 教育		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		
			富士	051	1	54	27	4	29	6	39	8	52	10	41	12
愛知	豊橋	055	NHK 教育		静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK 総合		静岡放送			
			1	51	61	4	57	6	59	8	53	10	55	12		
			NHK 教育		静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK 総合		静岡放送			
三重	津	057	1	44	24	4	26	6	38	8	42	10	40	12		
			NHK 教育		静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK 総合		静岡放送			
			1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	25		
滋賀	大津	058	東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育	三重テレビ	メ〜テレ	テレビ愛知		
			56	2	54	4	62	6	58	8	50	10	60	52		
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ〜テレ	テレビ愛知		
滋賀	彦根	059	57	2	53	4	55	6	59	8	51	10	61	49		
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ〜テレ	テレビ愛知		
滋賀	彦根	059	1	28	3	36	5	38	7	40	9	42	30	46		
			NHK 総合			毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ	びわ湖放送	NHK 教育		
滋賀	彦根	059	1	52	3	54	56	58	7	60	9	62	11	50		
			NHK 総合			毎日テレビ	びわ湖放送	ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育		

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

地域番号一覧表(つづき)

リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
京都	京都 1	060	1	2	36	4	19	6	34	8	26	10	11	12
	京都 2	098	32	2	34	4	21	6	7	8	9	10	11	12
大阪	大阪	061	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	京都テレビ	関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
兵庫	神戸	061	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
	姫路	062	1	50	56	54	5	58	7	60	9	62	11	52
	明石	063	1	51	55	53	19	57	7	59	9	61	30	49
	川西	064	1	29	33	35	5	37	7	39	9	41	11	31
奈良	奈良	065	1	2	36	4	19	6	62	8	55	10	11	12
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	奈良テレビ	関西テレビ	(奈良テレビ)	読売テレビ		NHK 教育
和歌山	和歌山 1	107	1	32	3	42	5	44	7	46	9	48	30	25
	和歌山 2	099	1	50	3	54	5	58	7	60	9	62	56	52
鳥取	鳥取	067	1	2	3	4	5	6	7	24	9	22	11	12
			日本海テレビ		NHK 総合	NHK 教育				山陰中央テレビ		BSS テレビ		
島根	松江	068	30	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	浜田	069	1	2	54	4	5	6	7	58	9	10	11	12
岡山	岡山	070	23	2	3	4	5	25	35	8	9	10	11	12
			テレビせとうち		NHK 教育		NHK 総合	瀬戸内海テレビ	OHK テレビ		西日本放送		山陽放送	
広島	広島	071	31	2	3	4	5	6	7	8	9	35	11	12
	福山	072	1	2	24	4	26	6	7	8	9	10	11	12
	呉	073	1	2	24	4	5	6	26	8	9	10	11	12
山口	山口	074	1	2	3	4	52	6	38	8	9	10	11	12
	下関	075	41	2	23	4	21	6	33	8	39	10	35	12
	宇部	076	14	2	3	4	31	6	20	8	16	10	18	12
	岩国	077	1	2	3	4	22	6	28	8	9	10	11	12
徳島	徳島	097	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			四国テレビ		NHK 総合	毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
香川	高松	078	33	2	39	4	37	6	31	8	41	10	29	19
			瀬戸内海テレビ		NHK 教育		NHK 総合		OHK テレビ		西日本放送		山陽放送	テレビせとうち
愛媛	松山	079	1	2	3	29	25	6	7	37	9	10	11	35
	新居浜	080	1	2	3	4	14	6	7	36	9	10	27	12
	今治	081	1	30	3	27	14	32	7	36	9	34	11	38
高知	高知	082	1	2	3	4	5	6	7	8	9	38	11	40
						NHK 総合		NHK 教育		高知放送		テレビ高知		高知さんさんテレビ

リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
都道府県	都市名	受信チャンネル												
	地域番号	放送局名												
福岡	福岡	083	1 九州朝日放送	2 九州朝日放送	3 NHK 総合	4 RKB 毎日放送	5 NHK 教育	6 NHK 教育	7 NHK 教育	8 NHK 教育	9 テレビ西日本	10 TVQ九州放送	11 福岡放送	12 福岡放送
	北九州	084	1 九州朝日放送	2 九州朝日放送	3 TVQ九州放送	4 福岡放送	5 NHK 総合	6 NHK 総合	7 NHK 総合	8 RKB 毎日放送	9 テレビ西日本	10 NHK 教育	11 NHK 教育	12 NHK 教育
	久留米	085	57 九州朝日放送	2 九州朝日放送	46 NHK 総合	48 RKB 毎日放送	5 NHK 教育	54 NHK 教育	7 NHK 教育	8 NHK 教育	60 テレビ西日本	10 TVQ九州放送	14 福岡放送	52 福岡放送
	大牟田	086	58 九州朝日放送	19 TVQ九州放送	53 NHK 総合	61 RKB 毎日放送	5 NHK 教育	50 NHK 教育	7 NHK 教育	8 NHK 教育	55 テレビ西日本	10 福岡放送	43 福岡放送	12 福岡放送
佐賀	佐賀	087	19 TVQ九州放送	36 サガテレビ	40 NHK 教育	38 NHK 総合	48 RKB 毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本	9 (NHK 総合)	10 NHK 総合	11 熊本放送	12 熊本放送
長崎	長崎	088	1 NHK 教育	2 NHK 教育	3 NHK 総合	4 NHK 総合	5 長崎放送	6 長崎放送	37 テレビ長崎	8 テレビ長崎	27 長崎文化放送	10 長崎国際テレビ	25 長崎国際テレビ	12 長崎国際テレビ
	佐世保	089	1 NHK 教育	2 NHK 教育	3 NHK 教育	17 長崎国際テレビ	5 長崎国際テレビ	31 長崎文化放送	7 長崎文化放送	8 NHK 総合	9 NHK 総合	10 長崎放送	11 長崎放送	35 テレビ長崎
熊本	熊本	090	1 NHK 教育	2 NHK 教育	16 熊本朝日放送	4 熊本朝日放送	22 熊本県民テレビ	6 熊本県民テレビ	34 テレビ熊本	8 テレビ熊本	9 NHK 総合	10 NHK 総合	11 熊本放送	12 熊本放送
大分	大分	091	1 (NHK 教育)	2 (NHK 教育)	3 NHK 総合	34 あいテレビ	5 大分テレビ	6 (NHK 総合)	36 テレビ大分	32 テレビ大分	24 テレビ愛媛	10 大分朝日放送	11 南海テレビ	12 NHK 教育
宮崎	宮崎	092	1 (NHK 教育)	2 (NHK 教育)	3 NHK 総合	4 NHK 総合	5 NHK 総合	35 テレビ宮崎	7 テレビ宮崎	8 NHK 総合	9 NHK 総合	10 宮崎放送	11 宮崎放送	12 NHK 教育
	延岡	093	1 NHK 教育	2 NHK 教育	3 NHK 総合	4 NHK 総合	5 NHK 総合	6 宮崎放送	7 宮崎放送	39 テレビ宮崎	9 テレビ宮崎	10 テレビ宮崎	11 テレビ宮崎	12 テレビ宮崎
鹿児島	鹿児島	094	1 南日本放送	2 南日本放送	3 NHK 総合	4 NHK 総合	5 NHK 教育	6 NHK 教育	32 鹿児島放送	8 鹿児島放送	38 鹿児島テレビ	10 鹿児島テレビ	30 鹿児島テレビ	12 鹿児島テレビ
	阿久根	095	1 鹿児島読売テレビ	30 鹿児島読売テレビ	3 鹿児島読売テレビ	23 鹿児島放送	5 鹿児島放送	35 鹿児島テレビ	7 鹿児島テレビ	8 NHK 総合	9 NHK 総合	10 南日本放送	11 南日本放送	12 NHK 教育
沖縄	那覇	096	1 NHK 総合	2 NHK 総合	3 NHK 総合	4 NHK 総合	5 NHK 総合	6 NHK 総合	7 NHK 総合	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11 琉球放送テレビ	12 NHK 教育



・地域番号別に設定されたリモコン番号と受信チャンネル・放送局名は、当社の調査によるものです。
(2005年12月現在)

その他の地域番号 (*印のチャンネルはスキップされません。)

リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
地域番号	受信チャンネル											
024	* 29	2	* 27	* 25	5	* 23	7	* 21	* 31	* 19	11	* 17
026	* 43	2	* 45	* 39	* 40	* 37	7	* 35	9	* 33	* 41	* 31
028	* 33	2	* 35	* 25	5	* 23	* 16	* 21	* 28	* 19	11	* 17
031	* 51	2	* 49	* 53	* 47	* 55	7	* 57	9	* 59	11	* 61
032	* 30	2	* 32	* 26	* 28	* 24	7	* 22	9	* 20	11	* 18
048	* 1	2	* 3	4	* 5	6	* 35	8	* 9	10	* 11	* 28
066	1	* 32	3	* 42	5	* 44	7	* 46	9	* 48	* 30	* 26

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

個別設定

- 地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後に他の放送チャンネルを追加したいときは、1局ずつチャンネルを設定してください。(受信できる放送局を自動で探し追加登録する場合は、「地上アナログ追加」(47ページ)をお試しください。)
- ふだん使用されている受信エリアで、新聞の番組表などにチャンネルの順番を合わせておくと便利です。

共通操作



- ① **地上A**を押して地上アナログ放送を選ぶ
- ② メニュー画面から「**本体設定**」-「**チャンネル設定**」を選び、**決定**を押す

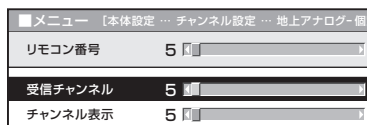
メニュー項目

受信チャンネル

- ・ 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。

[例] 地上アナログ放送受信時にチャンネルボタン**5**(リモコン番号「5」)を押すとUHF放送「42」チャンネルが選局できるように設定する

- 4 **5**を押して、**決定**で「**受信チャンネル**」を選ぶ

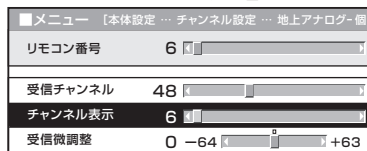


チャンネル表示

- ・ テレビ画面に表示されるチャンネル(番号)のことです。ご使用の地域で使われている、使い慣れたチャンネル表示に変えることができます。

[例] 地上アナログ放送受信時にチャンネルボタン**6**を押したときのチャンネル表示「6」を「48」に変える

- 4 **6**を押して、**決定**で「**チャンネル表示**」を選ぶ

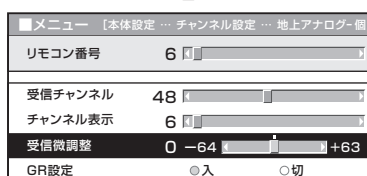


受信微調整

- ・ ご使用になる地域によっては、調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。そのようなときに調整します。

[例] チャンネルボタン**6**の地上アナログ放送の受信状態を微調整する

- 4 **6**を押して、**決定**で「**受信微調整**」を選ぶ

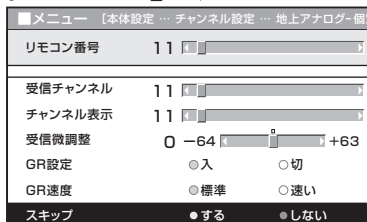


スキップ

- ・ あらかじめチャンネルスキップを設定しておくと、選局(ハ順/V逆)ボタンで選局するときに、空きチャンネル(放送のないチャンネル)や受信状態の悪いチャンネルを飛び越して(スキップして)選局することができます。

[例] チャンネルボタン**11**の地上アナログ放送をスキップ設定する


- 4 **11**を押して、**決定**で「**スキップ**」を選ぶ



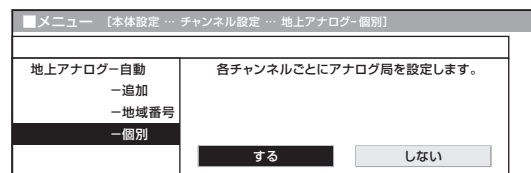
CATV(ケーブルテレビ)放送について

- CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくはCATV会社にご相談ください。
- CATVチャンネルを選局(△順/▽逆)ボタンで選局できるようにするには、個別設定のチャンネルスキップを「しない」にしてください。
- 本機のCATVチャンネルは、C13~C63チャンネルの範囲で選局できます。(選局のしかたは**75**ページ)
- 「受信チャンネル」の手順**5**で右カーソルボタンまたは左カーソルボタンを押し続けると、放送を探して受信します。

2 ①「地上アナログ」で**決定**を押す

②  で「地上アナログ-個別」を選び、**決定**を押す



3 で「する」を選び、**決定**を押す



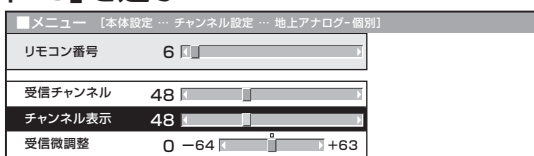
設定画面



5 で「42」を選ぶ



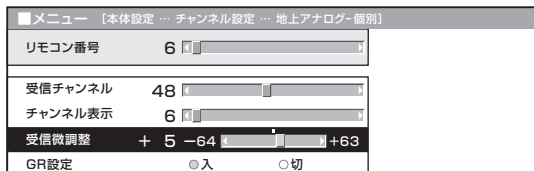
- これでチャンネルボタン**5**に42チャンネルが設定されました。
- 操作終了する場合は  または  を押ししてください。



5 で、表示したいチャンネル番号「48」を選ぶ



- これで、チャンネルボタン「6」を選局すると、チャンネルサイン(画面表示)に「48」と表示されます。
- 操作終了する場合は  または  を押ししてください。

5 で、見やすい映像に調整する





- 背景となっている受信中の映像がもっともよく見える位置に調整してください。
- -64~0~+63の範囲で調整できます。
- 操作終了する場合は  または  を押ししてください。

5 で「する」を選ぶ

- チャンネルスキップを解除するときは、「しない」を選びます。
- これで、選局(△順/▽逆)ボタンで選局操作を行ったとき、11チャンネルをスキップします。

CATVチャンネルのスキップを解除するには

- CATVチャンネル(C13~C63)は、工場出荷時にスキップ「する」の状態になっています。選局ボタンで選局できるようにするには、手順4の画面で、上下カーソルボタンで「リモコン番号」を選び、左右カーソルボタンでスキップを解除したいCATVチャンネルを選んでおきます。それから上記の操作を行い、スキップ「しない」を選びます。
- 操作終了する場合は  または  を押ししてください。

B-CASカードを登録・挿入する

AQUOS接続クイックガイドの手順10

B-CASカードを登録する

- 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送では、B-CAS(ビーキャス)カードを利用した限定受信システム(=CAS)を採用しています。
付属のB-CASカード番号登録用はがきを送り、B-CASカードの番号を登録することで受信者登録が行われます。
- B-CASカードは、必ず登録してください。(登録は無料です。)
- スカパー！110、WOWOWデジタルプラス、WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、各プラットフォームや放送局との個別受信契約が必要となります。(40ページ)

付属のB-CASカード



B-CASカードおよびコピー制御信号についてのお知らせ

デジタル放送を視聴するときには、B-CASカードを必ず挿入してください。

- 2004年4月から、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用しています。
- B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタルテレビ放送が映りません。
- B-CASカードを挿入していただくことで、番組をお楽しみいただけます。

デジタル放送のほとんどの番組には「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。

- この信号とともにデジタル録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングができません。

コピー制御お問合せセンター

電話：0570-000-288（午前10時～午後8時）（2006年12月現在）

B-CASカードを挿入する



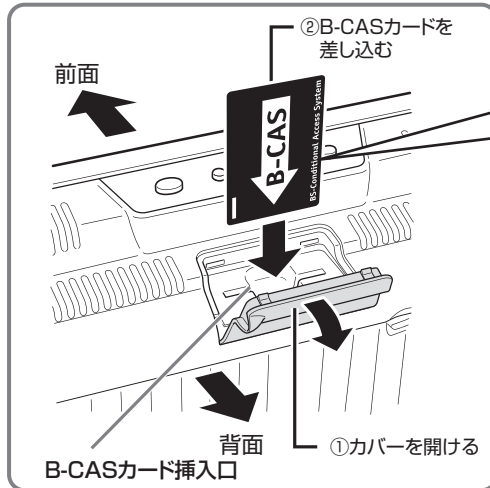
・ デジタル放送を視聴する場合は、必ずB-CASカードを挿入してください。

B-CASカードの入れかた

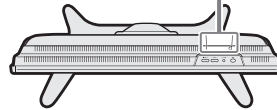
リモコンでいったん電源を「切」にして、以下の手順で挿入します。

- ① 本体天面のカバーを開ける。
- ② B-CASカードを矢印の方向に差し込む。(奥まで確実に挿入してください。)
- ③ カバーを閉め、再度、リモコンで電源を入れる。
- ④ メニュー画面から「お知らせ」→「B-CASカード番号表示」を選び、**決定**を押す。
- ⑤ 「実行」で**決定**を押す。
- ⑥ カード番号が正しく表示されることを確認し、「戻る」で**決定**を押す。

▼本体天面のカバーを開けたところ



▼本体天面



B-CASカードについて

- ・ B-CASカードには視聴情報などが記憶されますので、本機に入れたままご使用ください。
- ・ B-CASカードは大切に保管してください。仮に他人があなたのB-CASカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- ・ 破損等によりB-CASカードの再発行を依頼される場合は費用が必要となります。(2006年12月現在) 詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターまでご連絡ください。(カスタマーセンターの連絡先は、B-CASカードに記載されています。)



取扱い上のご注意

- ・ B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- ・ B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- ・ B-CASカードの金属部(集積回路)には手を触れないでください。
- ・ B-CASカードを分解、加工しないでください。
- ・ B-CASカードは上記の手順どおり、本機のB-CASカード挿入口に正しく差し込んでください。
- ・ B-CASカード挿入口には、本機に付属しているB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- ・ 本機をご使用中は、B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、B-CASカードを抜く必要がある場合は、本機の電源を一度切り、本機を電源コンセントに接続しない状態で、ゆっくりと抜いてください。
- ・ B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差ししないでください。

地域と郵便番号を設定する

- 地上デジタル放送チャンネルを受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。
チャンネル設定の前に、必ず地域設定をしてください。(工場出荷時は関東の東京に設定されています。)
- デジタル放送の緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お客さまがお住まいの地域に向けた情報を受信するために、必ず地域設定を行ってください。



メニュー画面について



- ・メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間に下記の操作を行ってください。

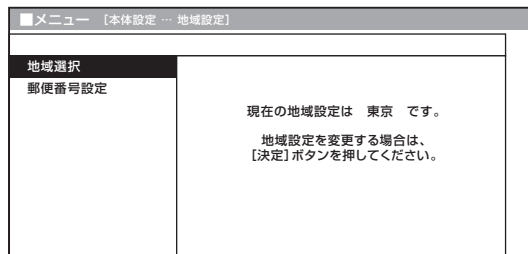
地域選択

B-CASカードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。(57ページ)

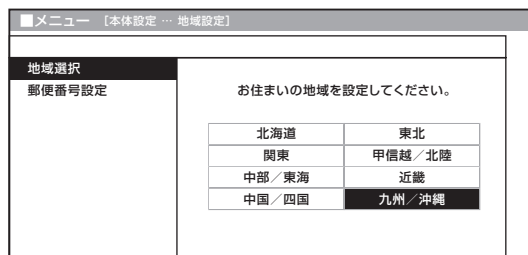
- ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する
- ② **決定** で「本体設定」を選ぶ
- ③ **決定** で「地域設定」を選び、**決定** を押す



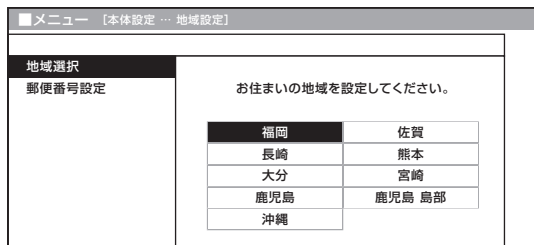
- ② **決定** で「地域選択」を選び、**決定** を押す



- ③ お住まいの地域を **決定** で選び、**決定** を押す

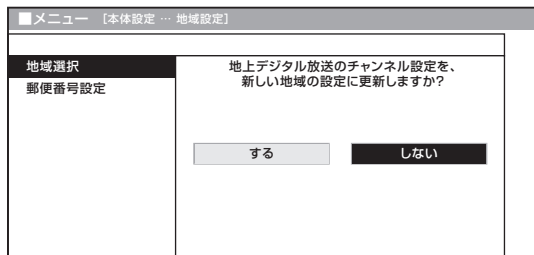


4 お住まいの都道府県または地域を で選び、**決定**を押す



関東・中部／東海・近畿の一部の都府県を選択した場合は、手順4の後につぎの手順5の画面が表示されます。

5 **決定**を押す で「する」または「しない」を選び、**決定**を押す



- 通常は「する」を選んでください。「しない」は他県の電波しか受信できないなど特別な受信環境の場合に選びます。

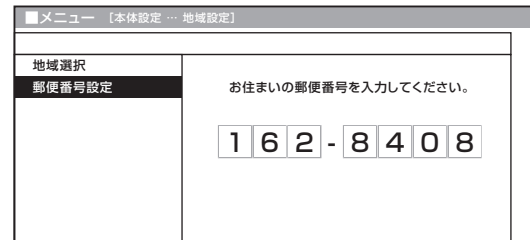
郵便番号設定

- ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する
- ② **決定** で「本体設定」を選ぶ
- ③ **決定** で「地域設定」を選び、**決定** を押す

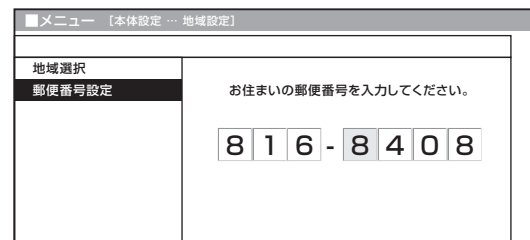


- 地域設定画面が表示されます。

- ② **決定** で「郵便番号設定」を選び、**決定** を押す



- ③ 数字ボタン(1～10/0)で郵便番号を入力し、**決定**を押す



- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタンで入力しなおします。

操作終了する場合は

メニュー または **終了** を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は、**戻る** を押ししてください。

地上デジタル放送のチャンネルを設定する

AQUOS接続クイックガイドの手順10

地上デジタル放送のチャンネル設定について

- 地上デジタル放送を視聴するためのチャンネル設定です。お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されてから行ってください。
- チャンネル設定をする前に、必ず地域設定(58ページ)をお住まいの地域に設定しておいてください。(工場出荷時は、東京地区で放送が受信できるように設定されています。)

メニュー項目	内容
地上デジタルー自動 ☞ 61ページ	<ul style="list-style-type: none">• お住まいの地域で受信可能な地上デジタル放送のチャンネルを自動登録するときに選びます。• 最初のチャンネル設定は、必ず「自動」で行ってください。また、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合も再度、自動登録をしてください。
地上デジタルー追加 ☞ 61ページ	<ul style="list-style-type: none">• 設定後、新しく開始された放送チャンネルを追加登録するときに選びます。• すでに登録されているチャンネルはそのまま残ります。
地上デジタルー個別 ☞ 62ページ	<ul style="list-style-type: none">• 登録した放送チャンネルをリスト表示して、確認することができます。• 登録したチャンネルの、番号重複時の変更や選局(△順/▽逆)ボタンでのチャンネルスキップを設定することができます。

地上デジタル放送の受信チャンネル番号・枝番について

- 地上デジタル放送では、チャンネルボタン(①~⑫)のチャンネル番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内(都府県、北海道は7地域)ではそれぞれ別番号になっています。したがって、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複するケースがあります。このケースでは、さらにもう1桁(これを「枝番」といいます)を入力して選局することになります。

地上デジタル放送のCATV放送対応について

- 本機で受信できるケーブルテレビ(CATV)の方式は、「パススルー方式」*(UHF帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF帯)です。

※CATVパススルー方式とは: CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままCATV網に流す放送方式です。

この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

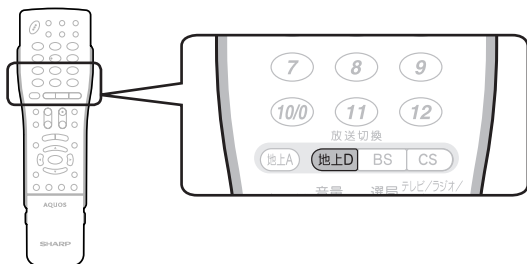
本機で受信できるのは、UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、およびVHF帯です。

※トランスモジュレーション方式には対応していません。

初めて地上デジタル放送のチャンネルを設定する

- 初めて受信チャンネルを登録するときや、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合は、この操作を行ってください。
- チャンネル設定の前に、必ず地域設定(58ページ)をしてください。(工場出荷時は関東の東京に設定されています。)

1 「地上D」を押し、地上デジタル放送を選ぶ



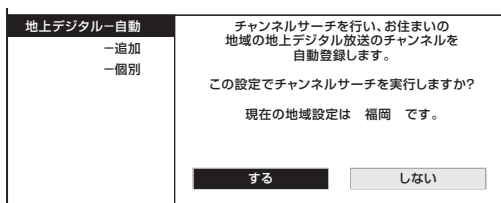
2 メニューから「本体設定」-「チャンネル設定」を選び、「決定」を押し



3 「決定」で「地上デジタル」を選び、「決定」を押し

4 ① 「決定」で「地上デジタルー自動」を選び、「決定」を押し

② 「決定」で「する」を選び、「決定」を押し



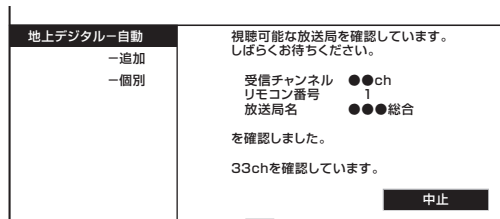
5 「決定」でサーチ範囲を選び、「決定」を押し

「UHF」…………… 通常はこちらを選びます。
 「全チャンネル」… CATVパススルー(60ページ)の場合を選びます。

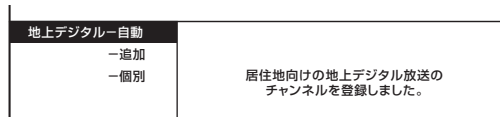


6

- ・ 自動登録が始まり、確認中の画面が表示されます。



- ・ 自動登録が終了すると、登録終了の画面が表示されます。



- ・ 自動登録終了後、手順2の画面に戻ります。



「地上デジタルー追加」について

- ・ 「地上デジタルー自動」を行った後で、新しく開始された放送チャンネルを追加する場合、手順4の①で「地上デジタルー追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

地上デジタル放送のチャンネルを設定する(つづき)

個別設定

- 登録した地上デジタル放送のチャンネルは、つぎの3つの設定内容を変更することができます。
 - 「数字ボタン」..... 登録先のリモコン数字ボタンを変更します。
 - 「枝番」..... チャンネル番号の4桁め(枝番)を変更します。
 - 「スキップ」..... 選局(ハ順/V逆)ボタンでの選局時に、スキップするかしないかを設定します。



- ① **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ
- ② メニュー画面から「本体設定」→「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す

メニュー項目

登録先の数字ボタンを変更する

- 登録した放送チャンネルの、登録先リモコン数字ボタンを他の数字ボタンに変更することができます。

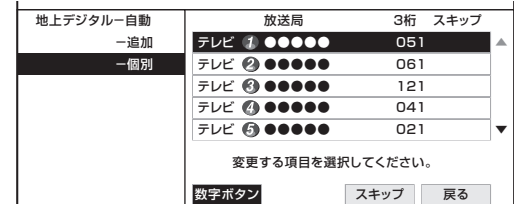


- 手順5の後、入力した数字が他チャンネルの数字ボタンと重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか?」の確認画面が表示されます。画面またはリモコンの戻るボタンを押してから、置き換える数字を入力して決定ボタンを押してください。

4

- ① **決定** で、変更したい放送チャンネルを選び、**決定** を押す

- ② **決定** で「数字ボタン」を選び、**決定** を押す



- 数字ボタン入力欄が表示されます。

枝番を変更する

- 受信された放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)を変更して区別することができます。

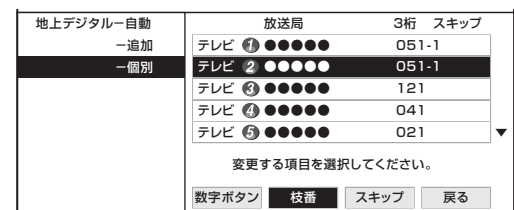


- 手順5の後、入力した枝番の数字が他チャンネルの枝番と重複している場合は、「枝番が重複しています。置き換えますか?」の確認画面が表示されます。戻るボタンを押してから、置き換える枝番の数字を入力して決定ボタンを押してください。

4

- ① **決定** で、変更したい放送チャンネルを選び、**決定** を押す

- ② **決定** で「枝番」を選び、**決定** を押す



視聴しないチャンネルをスキップする

- 選局(ハ順/V逆)ボタンでチャンネル選局をしたときに、視聴しない放送チャンネルを飛ばして選局するように設定することができます。

4

- ① **決定** で、スキップ設定したい放送チャンネルを選び、**決定** を押す





- 手順4、5、6のそれぞれの画面で「戻る」を選んで、決定ボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

2 で「地上デジタル」を選び、**決定**を押す

地上アナログ	地上デジタル放送の受信チャンネルの設定です。 (チャンネル設定をする前に、必ず地域設定をお住まいの地域に設定しておいてください。)
地上デジタル	
BSデジタル	
CSデジタル	
デジタル登録	

3 で「地上デジタルー個別」を選び、**決定**を押す

地上デジタルー自動	放送局	3桁	スキップ
-追加	テレビ ① ●●●●●●	051	
-個別	テレビ ② ●●●●●●	061	
	テレビ ③ ●●●●●●	121	

設定画面

5 変更する数字ボタンの番号を、チャンネルボタン(①~⑫)で入力し、**決定**を押す
[例] 6に変更する場合、**6**を押す

地上デジタルー自動	放送局	3桁	スキップ
-追加	テレビ ① ●●●●●●	051	
-個別	テレビ ② ●●●●●●	061	
	テレビ ③ ●●●●●●	121	
	テレビ ④ ●●●●●●	041	
	テレビ ⑤ ●●●●●●	021	

変更する数字ボタンを入力して決定を押してください。

数字ボタン **6**

6 で「確認」を選び、**決定**を押す

地上デジタルー自動	放送局	3桁	スキップ
-追加	テレビ ① ●●●●●●	051	
-個別	テレビ ② ●●●●●●	061	
	テレビ ③ ●●●●●●	121	
	テレビ ④ ●●●●●●	041	
	テレビ ⑤ ●●●●●●	021	

数字ボタンを変更します。

数字ボタン **6**

- 放送チャンネルリストの表示が変更されます。
- 終了する場合は または を押します。

5 変更する枝番の数字を、数字ボタン(①~⑨)で入力し、**決定**を押す
[例] 枝番を2に設定する場合、**2**を押す

地上デジタルー自動	放送局	3桁	スキップ
-追加	テレビ ① ●●●●●●	051-1	
-個別	テレビ ② ●●●●●●	051-1	
	テレビ ③ ●●●●●●	121	
	テレビ ④ ●●●●●●	041	
	テレビ ⑤ ●●●●●●	021	

変更する枝番の数字(1-9)を入力して決定を押してください。

枝番 **2**

6 で「確認」を選び、**決定**を押す

地上デジタルー自動	放送局	3桁	スキップ
-追加	テレビ ① ●●●●●●	051-1	
-個別	テレビ ② ●●●●●●	051-2	
	テレビ ③ ●●●●●●	121	
	テレビ ④ ●●●●●●	041	
	テレビ ⑤ ●●●●●●	021	

枝番を変更します。

枝番 **2**

- チャンネルの枝番が変更されます。
- 終了する場合は または を押します。

5 で「スキップ」を選び、**決定**を押す

テレビ ④ ●●●●●●	041
テレビ ⑤ ●●●●●●	021

変更する項目を選択してください。

数字ボタン

- スキップ選択画面が表示されます。

6 で「する」を選び、**決定**を押す

選局順逆時にこのチャンネルをスキップして選局しますか?

- 放送チャンネルリストのスキップ欄に「する」が表示されます。
- 終了する場合は または を押します。

デジタル放送を視聴するための設定をする

AQUOS接続クイックガイドの手順11

アンテナ設定

■ BS・110度CS共用アンテナをはじめて設置したときや引っ越しなどでデジタル放送用のアンテナを移動したときなどは、アンテナ設定が必要となります。その場合、アンテナ設定画面を見ながら設定を行うことができます。



メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。
- アンテナ設定画面は無操作のまま1分間経過しても消えません。消すときは、メニューまたは終了ボタンを押してください。

アンテナ設定画面を表示する

[例] BSデジタル放送のアンテナ設定をする

- 1 **BS** を押し、BSデジタル放送を選ぶ
 - 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。
- 2 メニュー画面から「本体設定」→「アンテナ設定」を選び、**決定** を押す

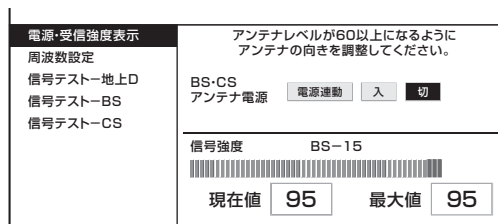


- アンテナ設定画面が表示されます。

アンテナに電源を供給する

地上デジタル放送にはアンテナ電源入/切の設定はありません。

- 3 ① **決定** で「電源・受信強度表示」を選び、**決定** を押す
- ② **決定** で「電源連動」「入」「切」のいずれかを選ぶ



- 「電源連動」……本機の電源入・切に連動してアンテナに電源を供給します。
- 「入」……個人でアンテナを設置・接続している場合
- 「切」……電源を供給しないときの設定(共聴アンテナに接続している場合など)(工場出荷時の設定)

受信強度を確認・調整する

(アンテナの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。)

4 アンテナレベルが最大になるようにアンテナの向きを調整する

- アンテナレベル(信号強度)が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。

電源・受信強度表示	アンテナレベルが60以上になるようにアンテナの向きを調整してください。
周波数設定	BS-CS アンテナ電源 <input type="button" value="電源連動"/> <input type="button" value="入"/> <input type="button" value="切"/>
信号テスト-地上D	信号強度 BS-15
信号テスト-BS	
信号テスト-CS	現在値 <input type="text" value="95"/> 最大値 <input type="text" value="95"/>

5 を押す

- 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CSアンテナ電源」の設定を誤って「入」にして、「アンテナ線がショートしています。」などのお知らせが表示されたときは、設定を「切」に変更してください。

信号テスト

6 で「信号テスト-BS」を選び、を押す

電源・受信強度表示	BS衛星信号テスト
周波数設定	BS-1 BS-3 BS-5
信号テスト-地上D	BS-7 BS-9 BS-11
信号テスト-BS	BS-13 BS-15 終了
信号テスト-CS	信号強度 BS-15
	現在値 <input type="text" value="95"/> 最大値 <input type="text" value="95"/>

おしらせ

- 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な信号強度などを示すものではありません。(表示される数値は、受信C/Nの換算値です。)

7 「BS-1」～「BS-15」のうち、確認したい項目を で選び、 を押す

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-13」「BS-15」です。(2006年7月現在)

電源・受信強度表示	BS衛星信号テスト
周波数設定	BS-1 BS-3 BS-5
信号テスト-地上D	BS-7 BS-9 BS-11
信号テスト-BS	BS-13 BS-15 終了
信号テスト-CS	信号強度 BS-3
	現在値 <input type="text" value="95"/> 最大値 <input type="text" value="95"/>

- アンテナレベル(信号強度)が60以上あることを確認してください。

8 で「終了」を選び、 を押す

電源・受信強度表示	BS衛星信号テスト
周波数設定	BS-1 BS-3 BS-5
信号テスト-地上D	BS-7 BS-9 BS-11
信号テスト-BS	BS-13 BS-15 終了
信号テスト-CS	信号強度 BS-3
	現在値 <input type="text" value="95"/> 最大値 <input type="text" value="95"/>

操作終了する場合は

- メニュー または を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は を押ししてください。

■地上デジタル放送・110度CSデジタル放送の信号テスト

手順6で「信号テスト-地上D」または「信号テスト-CS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

■周波数設定

新しい衛星が追加されたり、現在の衛星が故障したりした場合など、新しい周波数を入力することで、受信に必要な情報を取得できます。

通常は、設定する必要はありません。

デジタル放送の双方向通信をするための設定をする

■本機は、デジタル放送の双方向番組への参加や有料放送の受信情報の管理のために、放送局との通信を、電話回線を使って行います。
双方向番組に参加する場合や有料放送を受信する場合は、電話回線に接続してください。
(一部の双方向番組はLAN接続でも利用できます。)

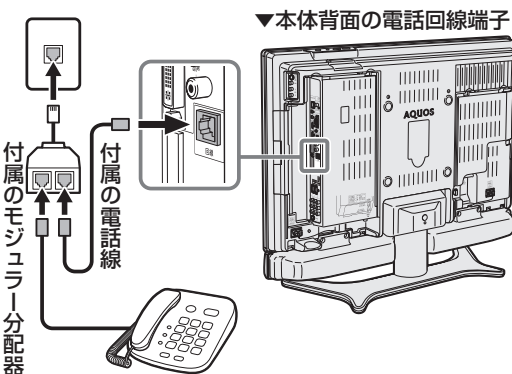
電話回線に接続する

AQUOS接続クイックガイドの手順5

付属の電話線とモジュラー分配器



- 1 本機と電話機の電源を切る
- 2 電話機の接続線(モジュラー線)を電話線コンセントから外す
- 3 付属のモジュラー分配器を電話線コンセントに差し込む
- 4 電話機の接続線(モジュラー線)をモジュラー分配器の一方に差し込む
- 5 付属の電話線でモジュラー分配器のもう一方と本機背面の電話回線端子を接続する



接続上のご注意

- 電話線のプラグは奥まで完全に差し込んでください。
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため、電源を切ってください。
- 電話線のプラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。

つぎの電話回線では注意が必要です。

■ 光回線やADSLを使用する、インターネットを介したIP電話などの電話回線では
ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスが受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社へご確認ください。

■ 電話回線がモジュラージャックでない場合の接続

● 3ピンプラグの場合

市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。

● 直結配線方式の場合

簡単な工事が必要です。詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)にお問い合わせください。

■ 構内電話(ビジネスホン/ホームテレホン)ではそのままご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。詳細は電話設置会社にご相談ください。

■ キャッチホンでは

通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)にお問い合わせください。

■ 本機が電話回線を使って通信している間は、電話機を使用しないでください。

通信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音(ピーヒョロヒョロ...)が聞こえます。その間は電話をしないでください。

■ 直接デジタル回線に接続することはできません。会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線(アナログ)であることをご確認ください。ISDNなどのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプター(TA)等の端末器を介して接続してください。



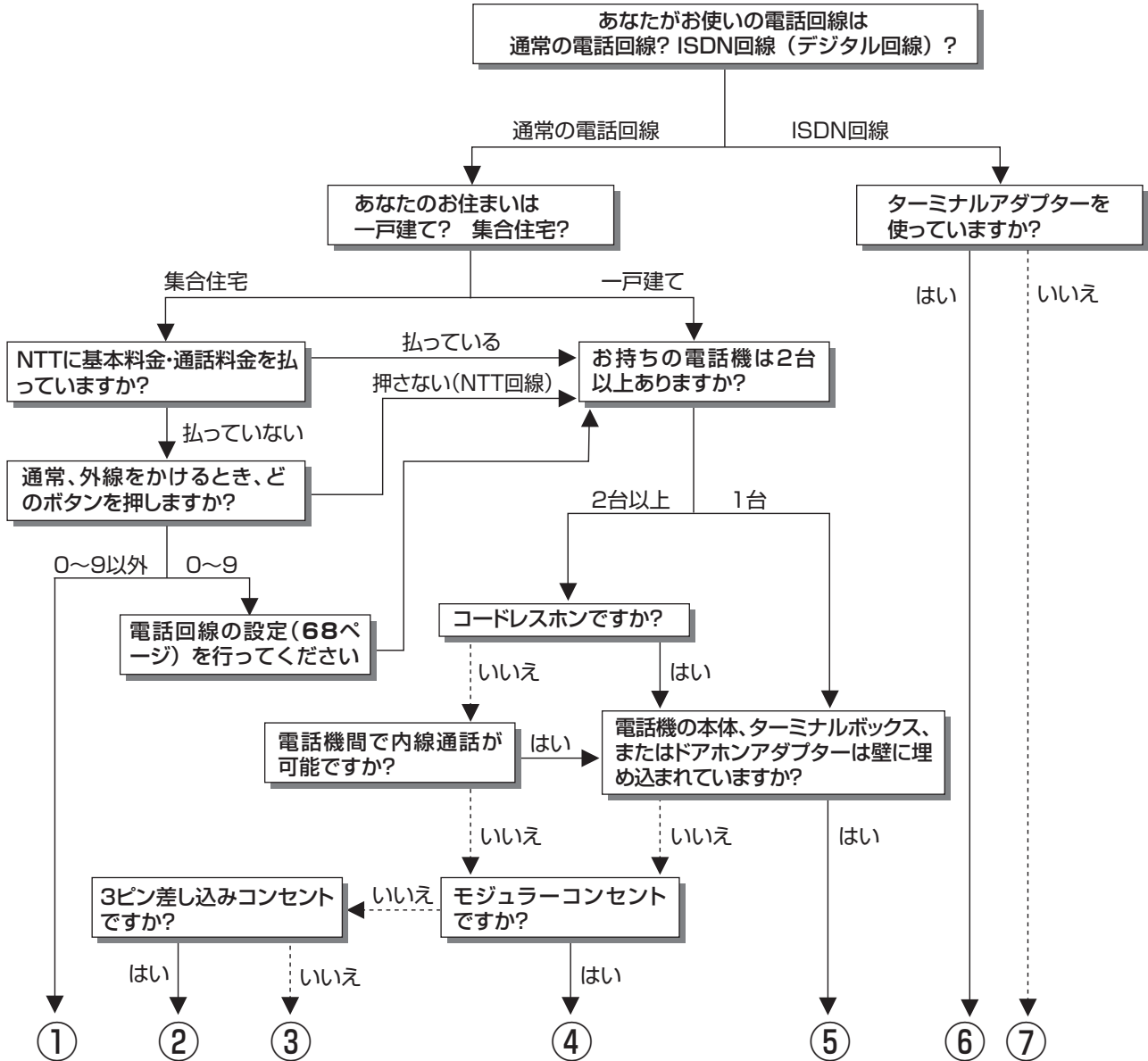
● 本機が放送局と通信しているとき、接続している電話機やファクシミリが鳴る場合がありますが異常ではありません。

下のチャートで電話回線の状態を確認した後、接続してください。
また、詳細はNTTへお問い合わせください。

■ ADSL回線を利用するときは、「双方向通信を利用する」の説明(175ページ)をご覧ください。

※ ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスを受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社へご確認ください。

接続形態確認チャート



- ① マンション交換機(PBX)を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線につないでください。
 - ② 市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
 - ③ 専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。
 - ④ 付属の電話線とモジュラー分配器のみで接続可能です。(66ページ参照)
 - ⑤ 専門業者による分岐工事が必要です。
 - ⑥ 本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
 - ⑦ ターミナルアダプター(市販品)を使用し、本機をターミナルアダプターに直接つないでください。詳しくは、お使いのターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。
- ※ ③、⑥についての詳細は、お近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)でご相談ください。

デジタル放送の双方向通信をするための設定をする(つづき)

電話回線の設定

- お使いになっている電話回線の設定をします。電話回線が接続されていることを確認してください。(66ページ参照)



- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。
- 電話回線のテスト実行には、回線の種類により最大7分程度かかる場合があります。

メニュー画面について

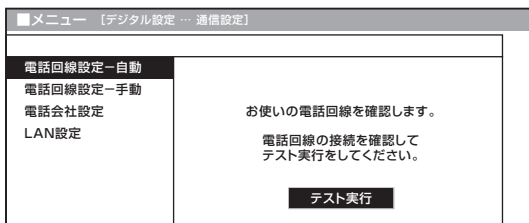
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間に下記の操作を行ってください。

1 ① を押し、 で「デジタル設定」を選ぶ

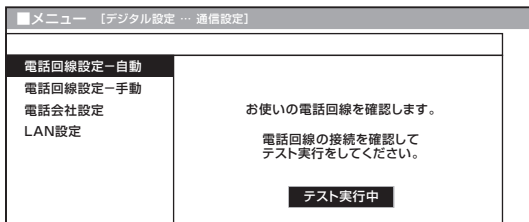
② で「通信設定」を選び、 を押す

2 ① で「電話回線設定-自動」を選び、 を押す

② 「テスト実行」で を押す



- 「テスト実行中」が表示されます。



- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 電話回線の設定確認ができなかった場合は、「接続を確認して、もう一度テスト実行をしてください。」と表示されます。
- 2回以上連続して電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。(次の「外線発信番号の設定」をしてください。)

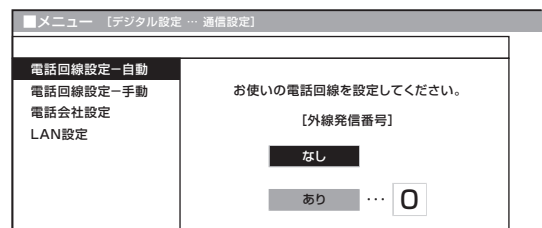
- 電話回線の自動判定が2回以上連続してできなかった場合は、つぎの設定を行ってください。

外線発信番号の設定

1 で外線発信番号「なし」または「あり」を選び、 を押す

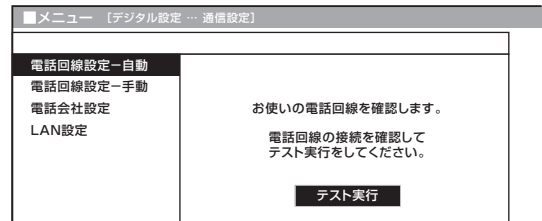
「なし」…………… 外線交換機を使用しない場合
(通常の一般家庭)

「あり」…………… 電話交換機などをご使用の場合



- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(1~10/0)で、外線発信番号(0~9)を右のボックスに入力してから、決定ボタンを押します。

2 「テスト実行」で を押す



- 「テスト実行」→「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。



どうしても自動で電話回線の設定ができない場合は、「手動による電話回線設定」の手順にしたがってください。(69ページ)



- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。
- ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスを受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社にご確認ください。




- どうしても自動で電話回線設定ができない場合は、つぎの手順により、手動で設定してください。

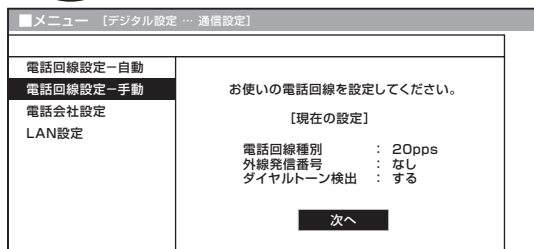
手動による電話回線設定

- ①  を押し、 で「デジタル設定」を選ぶ

- ②  で「通信設定」を選び、 を押す

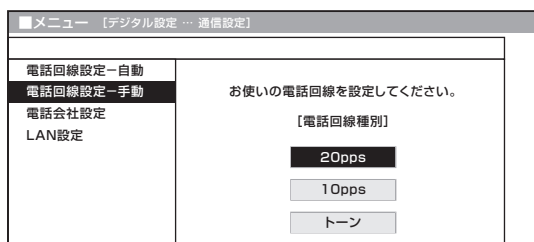



- ①  で「電話回線設定-手動」を選び、 を押す
- ② 「現在の設定」を確認し、「次へ」で を押す

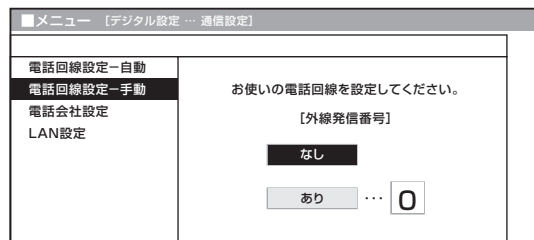


- ③  で契約の電話回線種別を選び、 を押す

- ・ 契約している電話回線種別(ダイヤル方式)が分からない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。





- ④  で外線発信番号「なし」または「あり」を選ぶ

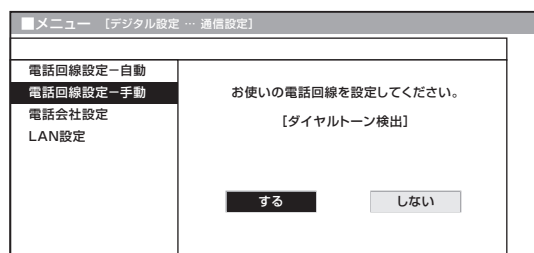


- ・ 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(1~10/0)で、外線発信番号(0~9)を右のボックスに入力してください。

- ②  を押す

- ⑤  でダイヤルトーン検出「する」または「しない」を選び、 を押す

- ・ NTT回線に直結している場合は「する」を選び、交換機を中継する場合は、交換機の機種により、「する」または「しない」を選んでください。



- ・ 「電話回線設定-手動」で設定した内容を確認したい場合は、「電話回線設定-自動」で「テスト実行」を行ってください。(68ページ)

操作終了する場合は

- ・  または  を押し、通常画面に戻す

- ・ 1つ前に戻る場合は  を押してください。



- ・ 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

デジタル放送の双方向通信をするための設定をする(つづき)

電話会社設定

- 各放送局など、電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。
- 通常は設定する必要はありません。

発信者番号通知設定

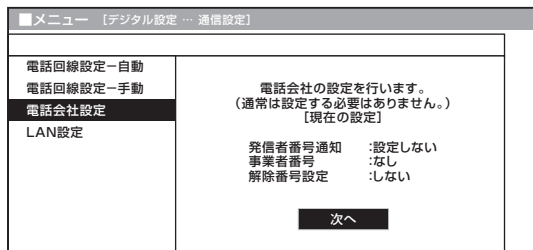
- 通信後、放送局などの相手先に電話番号を通知するかしないかの設定です。

1 ① を押し、 で「デジタル設定」を選ぶ

② で「通信設定」を選び、 を押す

2 ① で「電話会社設定」を選び、 を押す

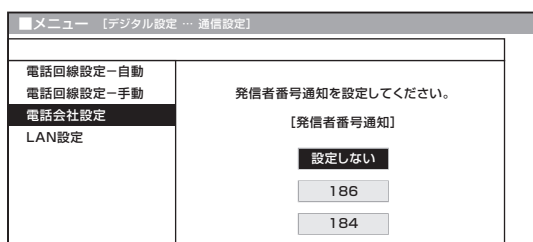
② 「現在の設定」を確認し、「次へ」で を押す



3 で「設定しない」「186」「184」のいずれかを選び、 を押す
「設定しない」…… 「186」「184」の、どちらにも設定しません。

「186」……… 番号を通知します。

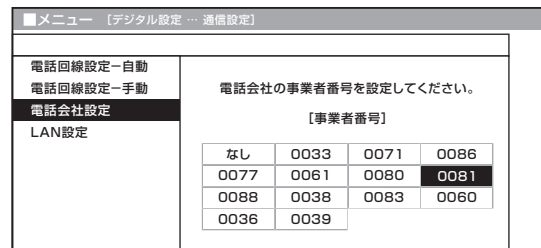
「184」……… 番号を通知しません。



事業者番号設定

- 電話回線での通信に利用する電話会社の事業者番号を登録します。

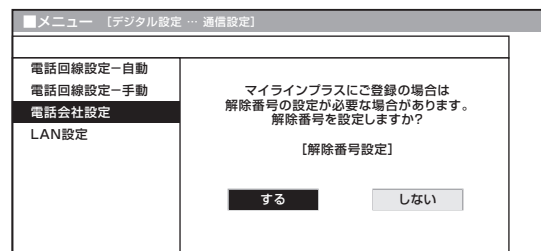
4 で、利用している電話会社の事業者番号を選び、 を押す



解除番号設定

- マイラインプラスの登録をしている場合、登録している電話会社を使わずに発信することができます。

5 で「する」または「しない」を選び、 を押す
「する」……… マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信します。
「しない」……… マイラインプラスを解除しないで、発信します。



操作終了する場合は

または を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は を押ししてください。

システム動作テストを行う

■ 本機は、電話回線が正しく接続されているか、また、B-CASカードが正しく装着されているか、などをテストすることができます。

システム動作テストに失敗したときは

電話線接続

電話回線の接続と設定を確認してください。
⇒ 66・68ページ

B-CASカード

B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。
⇒ 56・57ページ



1 メニュー画面から「デジタル設定」→「システム動作テスト」を選び、**決定**を押す



2 「テスト実行」で**決定**を押し、テストを開始する

バージョン番号	: 00000000	00000000
システム状態	:	
B-CASカード	:	
電話線接続	:	
	テスト実行	

- 表示が「テスト実行中」に変わります。
テストが終了すると「テスト終了」になります。

3 ① 結果を確認する
② 「テスト終了」で**決定**を押す

バージョン番号	: 00000000	00000000
システム状態	: 0000-0000-0000-0000-0000	
B-CASカード	: 0000-0000-0000-0000-0000	
電話線接続	: 接続無し	
	テスト終了	

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は戻るを押してください。

受信設定
システム動作テストを行う
デジタル放送の双方向通信をするための設定をする(つじき)

BS・110度CSデジタル放送のチャンネルスキップ設定

■ BS/CSデジタル放送局には、テレビ／ラジオ／データと多チャンネルがありますが、選局（△順／▽逆）ボタンで選局するとき、視聴しないチャンネルをスキップするように設定することができます。



【例】 BSデジタル放送のチャンネルスキップを設定する

1 **BS** を押し、BSデジタル放送を選ぶ

▼画面表示



2 メニュー画面から「本体設定」→「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



3 ① **決定** で「BSデジタル」を選び、**決定** を押す

② **決定** で、スキップ設定したい放送チャンネルを選び、**決定** を押す

	放送局	3桁	スキップ
地上アナログ			
地上デジタル	テレビ ① ●●●●●	101	
BSデジタル	テレビ ② ●●●●●	102	
CSデジタル	テレビ ③ ●●●●●	103	
デジタル登録	テレビ ④ ●●●●●	141	
	テレビ ⑤ ●●●●●	142	

以上のチャンネルが受信できます。設定を変更したいチャンネルを選択して決定ボタンを押してください。

4 **決定** で「スキップ」を選び、**決定** を押す

	放送局	3桁	スキップ
地上アナログ			
地上デジタル	テレビ ① ●●●●●	101	
BSデジタル	テレビ ② ●●●●●	102	
CSデジタル	テレビ ③ ●●●●●	103	
デジタル登録	テレビ ④ ●●●●●	141	
	テレビ ⑤ ●●●●●	142	

変更する項目を選択してください。

数字ボタン **スキップ** 戻る

5 **決定** で「する」を選び、**決定** を押す

・スキップをしないときは、左右カーソルボタンで「しない」を選び、決定ボタンを押します。

	放送局	3桁	スキップ
地上アナログ			
地上デジタル	テレビ ① ●●●●●	101	
BSデジタル	テレビ ② ●●●●●	102	
CSデジタル	テレビ ③ ●●●●●	103	
デジタル登録	テレビ ④ ●●●●●	141	
	テレビ ⑤ ●●●●●	142	

選局順逆時にこのチャンネルをスキップして選局しますか？

する しない 戻る

6 放送チャンネルリストのスキップ欄に「する」が表示されます。

	放送局	3桁	スキップ
地上アナログ			
地上デジタル	テレビ ① ●●●●●	101	する
BSデジタル	テレビ ② ●●●●●	102	
CSデジタル	テレビ ③ ●●●●●	103	
デジタル登録	テレビ ④ ●●●●●	141	
	テレビ ⑤ ●●●●●	142	

以上のチャンネルが受信できます。設定を変更したいチャンネルを選択して決定ボタンを押してください。

操作終了する場合は

メニュー **決定** または **終了** を押し、通常画面に戻す

・1つ前に戻る場合は **戻る** を押してください。